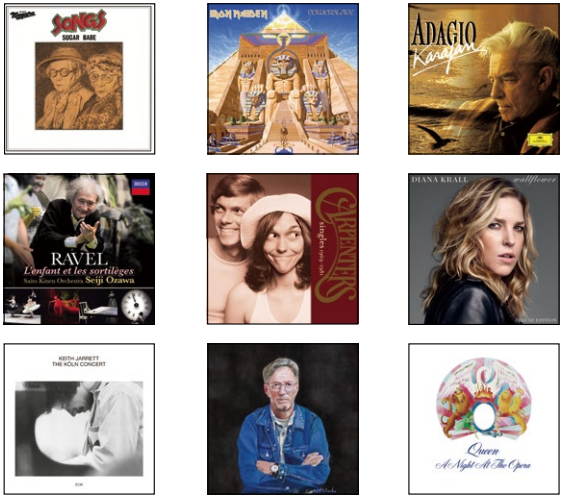


ハイレゾ音源配信サイトe-onkyo musicでは、ジャズ、クラシック、ロック、アニソン、JPOPなどあらゆるジャンルの楽曲を、96kHz/24bitや192kHz/24bit、DSD 2.8MHz/DSD 5.6MHz/DSD 11.2MHzといった高品質でダウンロード配信しています。CDの情報量をはるかに超える、これまで聴いたこともないようなクオリティで、名盤、名演奏を存分にお楽しみいただけます。まるでその場で歌っているようなリアルなヴォーカルから、コンサートホールで聴くようなダイナミックなフルオーケストラまで、あくまで原音に忠実なサウンドを是非ご体験ください。



写真提供:ユニバーサル ミュージック合同会社、ワーナーミュージック・ジャパン(50音順)

e-onkyo musicは44.1kHz/24bitから192kHz/24bitまで、またDSD2.8MHz、5.6MHz、11.2MHzを取り扱っています。ファイル形式はWAV(非圧縮)、FLAC(可逆圧縮)、DSFとなります。

安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。

●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。●地震などでの製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒防止は取扱説明書に従って必ず行ってください。

パイオニア AVレシーバーおよび関連情報のWebサイトのご紹介

単品コンポーネントの各商品の魅力を詳しくご紹介。さらにパイオニアの歴史や、開発エピソードもわかる関連サイトも充実。この他の商品もWebサイト上でご紹介しています。ぜひご覧ください。

■AVレシーバーの情報は jp.pioneer-audiovisual.com/components/avamp/



■ブルーレイディスクプレーヤーの情報は jp.pioneer-audiovisual.com/bdp/hg_blu-ray/



■スピーカーシステムの情報は jp.pioneer-audiovisual.com/components/sp_sys/



■ハイレゾオーディオの情報は pioneer-highres.com/



省エネのための上手な使い方

1.こまめにスイッチを切りましょう。長時間使用しない場合は、コンセントを抜くことをおすすめします。 2.適切な明るさと音量で楽しみましょう。 3.就寝前は主電源を切りましょう。

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。



表示を正しく
家電公取協会員

オンキヨーグループは、適正な表示を推進しています。

●カタログに掲載されている製品には保証書が添付されています。お買い求めの際は購入年月日など所定事項が記入されているかご確認ください。補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。●製造番号は品質管理上重要なものです。ご購入の際には製造番号をご確認ください。●SC-LX901、SC-LX801、SC-LX701、SC-LX502、VSX-832、VSX-S520および本カタログに掲載のスピーカーシステムは、「フェイズコントロール」技術を採用しています。本技術を採用した製品にはフェイズコントロールマークが付与されます。●フェイズコントロール技術：ソフト制作時や再生時に発生する「低音のズレ」、「時間のズレ」、「位相のズレ」を解消する技術です。●「Pioneer」、「MCACC」、「フェイズコントロール」、「アドバンスサウンドレトリバー」及びそれらのロゴは、パイオニア株式会社の商標であり、ライセンスに基づき使用されています。●Dolby、Dolby Atmos、Dolby Surround、Dolby VisionおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。●DTS、そのシンボルおよびDTSとそのシンボルマークの組み合わせ、DTS:XおよびDTS:Xロゴ、DTS Play-FiおよびDTS Play-Fiロゴは、米国および他の国々で登録されたDTS社の商標です。©DTS社不許複製。●「Made for iPod」、「Made for iPhone」および「Made for iPad」とは、それぞれiPod、iPhoneあるいはiPad専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリをiPod、iPhoneあるいはiPadで使用することにより、無線の性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。Apple、AirPlay、iPod、iPod nano、iPod touch、iTunes、MacおよびOS Xは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。●AirPlayロゴはApple Inc.の商標です。●iOSは、USその他の国でスコガ商標登録を有する商標です。●Android、Google Play、Chrome、YouTube、およびChromecastは、Google Inc.の商標または登録商標です。●HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interfaceという用語、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国その他の国々における商標または登録商標です。●High Speed HDMI Cable以外のHDMIケーブルを使用した場合は、HDMIによるコントロール機能は正しく動作しないことがあります。●SABRE[®] DAC[™]はESS Technology, Inc.の商標です。●x.v.Color[™]はソニー株式会社の商標です。●DLNAおよびDLNA CERTIFIED[™]はDigital Living Network Allianceの商標です。●Bluetoothワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。●Wi-Fi[®]は、「Wi-Fi Alliance」の商標または登録商標です。●他のトレードマークおよび商号は、各所有者が所有する財産です。●Blu-ray[™]、Blu-ray Disc[™]、Blu-ray 3D[™]、BD-Live[™]、BONUSVIEW[™]、AVCREC[™]およびその関連ロゴは、ブルーレイディスクアソシエーションの商標です。●万一、本機と接続したことでUSBメモリーのファイルが損失した場合、当社は一切の責任を負うことができませんので、あらかじめご了承ください。●本機とiPod/iPhone/iPadを組合わせてご使用の際、iPod/iPhone/iPadのデータに不具合が生じても、当社は一切の責任を負うことができませんので、あらかじめご了承ください。●第三者が提供するコンテンツのサービスは、予告なく、変更、中断、中止される可能性があります。オンキヨー&パイオニアは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。●コピーコントロールCDについて：カタログに掲載のブルーレイディスクプレーヤーは音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。●外形寸法はツマミ、端子などを含んだ最大外形寸法です。●その他文中の商品名、技術名、機能マークおよび会社名等は、当社や各社の商標または登録商標です。●掲載の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。●写真の製品の色は、印刷により実際の色と異なって見える場合があります。

お客様サポート <http://jp.pioneer-audiovisual.com/support/>

商品に関するお問い合わせおよびカタログのご請求は下記のコールセンターへお電話どうぞ

パイオニアホームオーディオコールセンター ●家庭用オーディオ/ビジュアル商品の お問い合わせおよびカタログのご請求窓口 050-3388-9425 ●FAX受付 0858-28-6190

（ご注意） 通話料金がかかります。予めご了承ください。

●営業時間/月曜～金曜9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

●このカタログの内容についてのお問い合わせは、お近くの販売店へ、もし、販売店でおわかりにならない場合は、弊社のコールセンターへおたずねください。
●このカタログに掲載の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。●写真の製品の色は、印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。

本カタログに記載の全商品の価格には、配送費・据付費・使用後の商品引きとり代金などは含まれておりません。

製造元: オンキヨー & パイオニア株式会社

〒541-0041 大阪府中央区北浜二丁目2番22号 北浜中央ビル

販売元: オンキヨー & パイオニア マーケティングジャパン株式会社

〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目3番12号

この印刷物には環境に配慮した植林木の用紙および植物性大豆インキを使用しています。

AV RECEIVER COMPONENTS





True Realism

マスターサウンドの感動を、リスニングルームへ。

マルチチャンネルシステムにおいて隣り合うすべてのスピーカーを同一条件に揃えることで理想の再生環境を創出する。

それは、パイオニアがAVレシーバーで10年を超えて追求してきた独自のMulti-Channel Stereophonic Philosophy。

この思想を実現するために研ぎ澄まされたテクノロジーの数々は、いたずらにスペックだけを求めて進化してきたわけではありません。

クリエイターが作品に込めた想い、そのすべてを表現するために磨き上げられてきました。

さあ、マスターサウンドの感動を、リスニングルームへ。



MULTI-CHANNEL
STEREOPHONIC PHILOSOPHY

プロスタジオのモニタリングを忠実に再現する3STEPテクノロジー



Multi-Channel Stereophonic Philosophy。それはマルチチャンネル再生であってもステレオ再生と同様に、隣り合う2つのスピーカー間、そのすべてにおいて等しくステレオフォニックを実現することで、クリエイターの意図した音の世界を忠実に再現するパイオニアの音響哲学です。ホームシアターの中核となるAVレシーバーにおいて、この理想を実現することがオーディオメーカーとしての私たちに与えられた大きな使命。パイオニアは、このMulti-Channel Stereophonic Philosophyに基づき、高度な技術と独自の手法を開発。そのプロセスを3STEPテクノロジーとして確立し、マスターサウンドの魅力、そのすべてを体感するマルチチャンネル再生を実現しています。

「Dolby Atmos®」「DTS:X™」のオブジェクトオーディオの登場により、多チャンネル化と再生技術の高度化が進む中、AVレシーバーはいかにしてその要求に応えるか。今、その真価が問われています。パイオニアは、AVレシーバーのテクノロジーリーダーとして、その明確な答えを提案します。



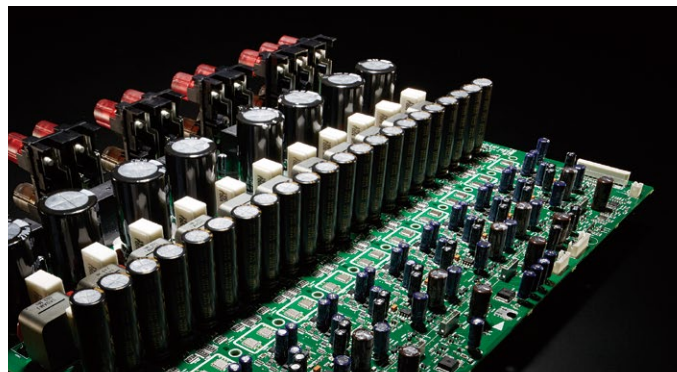
STEP 1 BASE 全チャンネル高音質ハイパワー同時出力を実現する「妥協なき高音質設計」

繊細さと力強さを両立した「ダイレクト エナジーHDアンプ」

パイオニアならではのオーディオテクノロジーの粋を結集。音の入口から出口まで最適なパーツ選定により高音質化を徹底追求。最新の「ダイレクト エナジーHDアンプ」は、パワー素子「Direct Power FET」が持つポテンシャルを最大限に引き出すために音の入口から出口まで、カスタム電解コンデンサーをはじめとするすべての音質パーツを最適化。微小信号からの優れた追従性や高速応答性などClass Dアンプならではの特性を極限まで高めることを可能にしています。これにより、微細な音のディテールまで忠実に描き出す繊細な表現力を獲得。さらに、広大な音場空間の広がりを感じさせる低域の力強さに満ちた再現力を併せて実現しています。



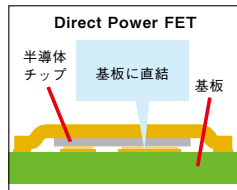
カスタム電解コンデンサー



ダイレクト エナジーHDアンプ

「ダイレクト エナジーHDアンプ」の革新的性能を実現、「Direct Power FET」

「Direct Power FET」は、半導体チップを基板に直結したシンプルな構造とすることで、信号クオリティを向上させるインダクタンス成分の大幅な低減、効果的な放熱によるヒートシンクの小型化、回路構成のクリーン化による伝送経路の短縮化を実現。高音質・ハイパワーはもちろん、高効率化を同時に可能にしています。



SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701 SC-LX502

世界最高レベルの低ジッター性能を誇る「SABRE³² Ultra DAC」を2基搭載

DACには、ハイエンドオーディオでも高い評価を受けているESSテクノロジー社製「SABRE³² Ultra DAC」を2基搭載し、全チャンネルに採用。世界最高レベルのダイナミックレンジと低歪み特性を実現した高精度なDA変換により、「ダイレクト エナジーHDアンプ」の音質の妨げとなるジッターを極限まで排除。低域から高域に至るまで豊かな響きと深みのある再現性を獲得しています。

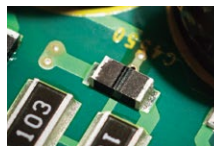
SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701



「SABRE³² Ultra DAC (ES9016S)」を2基搭載

高音質パーツを随所に採用し、回路設計も一から見直してチューニング

透明感と開放感のある音質を実現する「PML MUコンデンサー」、情報量に満ちた力強いサウンドを可能にする「オペアンプ」、デジタル回路部の信号処理精度を高め、高S/Nを実現する「低ESRコンデンサー」などパーツメーカーと共同開発したカスタムパーツを随所に採用。また、回路設計を一から見直し、基板レイアウトやパターン最適化などでノイズの低減や更なる高音質化を実現しました。



PML MUコンデンサー



オペアンプ NJM4585



低ESRコンデンサー



オペアンプ NJM5532CG (SC-LX901、SC-LX801のみ採用)

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701 SC-LX502

徹底したノイズ対策と制振化の追求で高音質化を支える「アドバンスド ダイレクト エナジー デザイン」

ノイズ対策や制振性の向上により「ダイレクト エナジーHDアンプ」の性能を引き出し、高音質化を追求したパイオニア独自の筐体設計です。

「アドバンスドインディペンデント・パワーサプライ設計」

アナログ回路用電源とデジタル回路用電源を独立させてクリーンな電源供給を実現しました。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701

「3次元スペースフレーム」

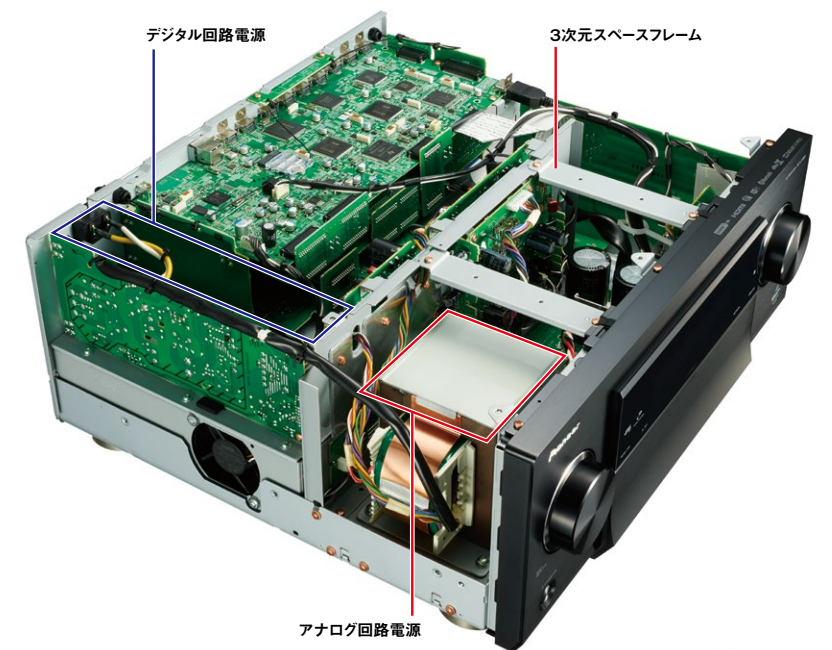
電源部、アンプ部など各回路部をそれぞれブロック化し、すべてのパーツを強固なフレームに固定する独自構造、「3次元スペースフレーム」を採用。回路間の相互の干渉を防止するとともに、内部自重を確実に支える高剛性と機械的なアースを明確にし、各パーツの性能を最大限に発揮させます。

SC-LX901 SC-LX801

プリ部とパワー部の理想的なセパレート構造を実現

高効率な「ダイレクト エナジーHDアンプ」は、ヒートシンクの小型化と回路構成や配置の自由度を飛躍的に向上させ、筐体内においてパワーアンプ部とプリアンプ部を独立させた理想的なセパレート構造を実現。高音質化の基本となるクリアな信号伝送に大きく貢献しています。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701



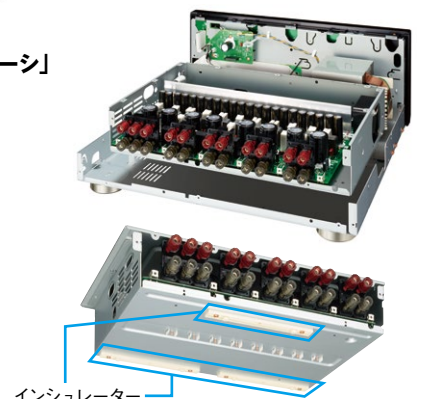
アナログ回路電源



「インシュレーテッド・デュアルシャーシ」

パワー部を銅板でシールドし、相互干渉による不要なノイズの発生を抑えるだけでなく、パワー部専用シャーシを特殊なインシュレーターを介してメインシャーシに締結する独自の「インシュレーテッド・デュアルシャーシ」(絶縁二重構造)を採用。クリーングランド化をさらに徹底し、回路間の相互干渉や負荷変動をより確実に排除しています。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701



インシュレーター

*この見開きページの写真はSC-LX901のもです。

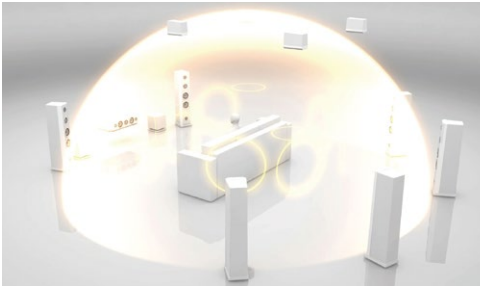


プロスタジオのモニタリング手法を自動化「理想の再生環境の創出」



音が創り上げるリアルな空間を正確に再現する
MCACCテクノロジー。

マルチチャンネル再生で最も大切なこと。それは、クリエイターが明確な意図をもって創り上げた音場空間を忠実に再現すること。「Dolby Atmos®」「DTS:X™」のオブジェクトオーディオの登場により、その重要性はますます大きくなっています。そのために必要なのは、正しい再生環境の設定と正確なスピーカードライブです。パイオニアはプロスタジオのモニターサウンドを創り上げる過程を独自に検証することでMCACCを開発。その結果DSPによりスタジオモニターの環境の精密な再現と、高度な位相管理による正確なスピーカードライブを可能にし、マスターサウンドの魅力を忠実に再現します。



パイオニア独自の音場補正技術の集大成「MCACC Pro」

パイオニアのAVレシーバーは、グレードに合わせて音場調整と位相管理を行う2段階の機能を搭載した自動音場補正機能が採用されています。



AVレシーバー内部の調整およびサブウーファースの位相管理を行う「MCACC」

SC-LX502、VSX-832、S520に搭載の「MCACC」は、スピーカーの大小、音量、距離、クロスオーバーを判定し、異なるスピーカーをすべて同じスピーカー、同じ距離で鳴らしたように調整します。さらに、EQ補正により各スピーカーの音色を揃えるとともに、「フェイズコントロール」技術によりローパスフィルターによって生じるサブウーファースの低域の遅れ(位相ズレ)を解消する位相管理を実現。AVレシーバー内部における信号をマルチチャンネル再生に合わせた最適な状態に補正します。

SC-LX502 VSX-832 VSX-S520



プロレベルのスピーカーの調整と全帯域の位相管理までも可能にする「MCACC Pro」

SC-LX901、LX801、LX701に搭載された「MCACC Pro」は、パイオニアの音場補正技術の集大成です。その高度な技術は、定在波補正や残響特性測定による「3次元音場補正」と「デュアルサブウーファースEQ補正」による絶妙な低域調整により室内環境を精密に調整。さらに、機器内での低音の遅れやソースに由来する低音の遅れを解消する「フェイズコントロール」と「オートフェイズコントロールプラス」に加え、接続されたすべてのスピーカー、そのユニット一つ一つに至るまで位相を揃え、極めて正確なスピーカードライブを実現する「フルバンド・フェイズコントロール」の相乗効果により、ダビングステージさながらの理想的な再生環境を創出します。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701

■MCACC機能対応表

機能	効果	SC-LX901	SC-LX801/ 701	SC-LX502/ VSX-832/S520
Speaker Adjustment (大小、音量、距離、クロスオーバー)	異なるスピーカーを、すべて同じスピーカー、同じ距離で鳴らしたように揃えます。	●	●	●
EQ	すべてのスピーカーの音色を同じように揃えます。	●	●	●
Phase Control	アンプやサブウーファースのローパスフィルターによる低音の遅れ(位相のズレ)を補正します。低音の迫力が増すとともに、中・高域のクリアな再現性を実現します。	●	●	●
EQ(3D)	部屋毎に異なる残響音までも考慮した高精度な音色の補正で、すべてのスピーカーの音色を同じように揃えます。	●	●	—
Auto Phase Control Plus	ソースに含まれる低音のズレまでも補正。低域のアタック音が増し、中・高域のクリア感を一段と際立たせます。	●	●	—
Speaker Polarity Check	スピーカーの＋接続が間違っていたらお知らせします。	●	●	—
Standing Wave Control	部屋の影響による音質の悪化(定在波)を減らせます。	●	●	—
SW EQ	サブウーファースを室内環境に合わせて自動調整(デュアルサブウーファースの独立調整に対応)。好みで重低音の音色調整も可能です。	●	●	●®
Full Band Phase Control	低域から高域まで、すべてのスピーカーユニット間の位相を揃え、全帯域における極めて明瞭な再現力の向上を実現しています。	●	●	—
Independent Dual SW Output	独立して調整可能な2つのサブウーファースによるリッチな低音を体感できます。	●	●	—
Precision Distance	mm単位でのスピーカー設置位置の微調整ができ、より正確な設置を実現します。	●	—	—

※SC-LX502/VSX-832/S520はデュアルサブウーファースの独立調整には対応していません。

MCACC Pro

マニュアル調整で、より精密な音場調整が可能。
メモリー機能で作品や好みに合わせた設定を実現

「MCACC Pro」には、「FRONT ALIGN」や「9バンドのEQ補正」をはじめ、多彩な調整機能が搭載されています。自動補正による設定値を基準に、パラメーターや測定グラフ、聴感により、精密な音場の微調整が可能です。調整値は、メモリー機能により最大で3パターンの設定を登録することができ、作品やコンテンツの種類に合わせて設定を切り替えたり、また好みに合わせた音場空間を設定したり、プライベートシアターならではの楽しみを提供してくれます。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701

■MCACC Proによる設定例

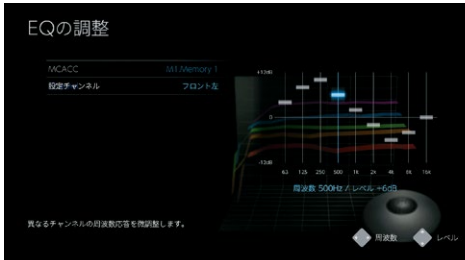
お気に入りのフロントスピーカーの特性に
合わせた調整が可能、「FRONT ALIGN」

EQ補正および「フルバンド・フェイズコントロール」を「FRONT ALIGN」に設定することで、周波数特性と位相特性をフロントスピーカーの特性に合わせた調整が可能です。お気に入りのフロントスピーカーを重視したつながりの良いサラウンド音場が得られます。



チャンネルごとの音色(周波数特性)の
詳細な調整が可能な、9バンドのEQ補正

各チャンネルの周波数特性を-12.0dBから+12.0dBまで、0.5dB間隔で微妙な調整が可能。測定音を聴きながらお気に入りの音色に詳細な追い込み調整ができます。さらに、デュアルサブウーファースEQ補正により重低音の調整も対応しています。



サウンドに魂を込める「音の匠による音質チューニング」



世界最高峰の録音スタジオ「AIR Studios」の
サウンドエンジニアも賞賛する音づくり。

SCシリーズ上級モデルは、多くのアーティストから世界最高峰の録音スタジオと評される「AIR Studios」とのコラボレーションによる音質チューニングを実現。パイオニアと「AIR Studios」の音の匠とも称される熟練のプロフェッショナル同士の音づくりによって磨き上げられたサウンドは、AVレシーバーのリファレンスと呼ぶにふさわしいクオリティに仕上げられています。

「AIR Studios」に関する詳しい情報は、右記のホームページをご覧ください。 www.airstudios.com

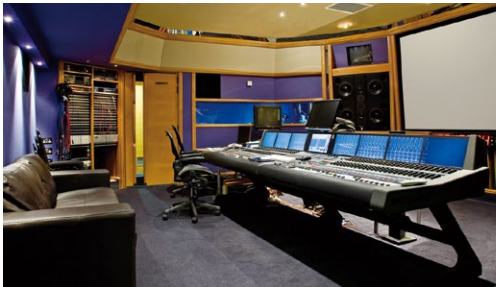


「AIR Studios」でのチューニングセッションは、互いのプライドを賭けた真剣勝負です。

「AIR Studios」でのチューニングセッションは、2001年発売のフラッグシップモデルVSA-AX10から続くもので、常に前モデルのクオリティを超える音づくりが要求されます。毎回、音のディテールについてさまざまなオーダーが出され、そのすべてのハードルをクリアするのは大変ハードな作業です。お互いプロの

エンジニアとして音に対するこだわりと深い想い入れがあり、チューニングはプライドを賭けた真剣勝負。そのサウンドには、パイオニアの歴史に支えられたエンジニアの魂が込められています。

SC-LX901 SC-LX801



チューニングセッションが行なわれるAIR StudiosのNo.3スタジオ



スタジオ脇に置かれた調整台。その場で手直しをしながらセッションは行われます。



AIR Studiosチューニングの製品は、そのクオリティを満たす証として、紋章が印されています。


DOLBY
ATMOS


DTS
X

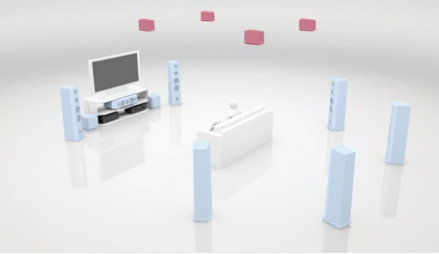
精密に、そしてリアルに、音が空間を創造する
オブジェクトオーディオの世界を忠実に再現。

「Dolby Atmos[®]」と「DTS:X[™]」は、従来のチャンネルベースのサラウンドに、オブジェクト情報（位置情報や音の移動情報）を加えることで、音が三次元空間上を縦横無尽に動き回り、全方位からリスナーを包み込みます。パイオニアは、この2つの最新フォーマットを独自の

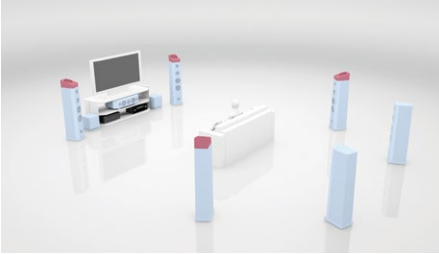
「MCACC Pro」による正確な音場再生技術で再現することにより、リビングやシアタールームでその感動のすべてを解き放つ、まったく新しいシアター体験を実現します。映画は、「観る」から「体験する」へ。

ドルビー・イネーブルド・スピーカーで手軽にオブジェクトオーディオを実現する

オブジェクトオーディオを楽しむには、通常トップスピーカーが必要ですが、取付工事や天井裏への隠べい配線などが必要になるため導入のハードルが高いのが現実でした。一方ドルビー・イネーブルド・スピーカーは、フロントスピーカーの上などに設置して、天井の反射を利用してトップスピーカーと同等の効果を実現するため手軽にオブジェクトオーディオが楽しめます。パイオニアのAVレシーバーは、新たにドルビー・イネーブルド・スピーカーに最適な調整を可能にして、リスニングルームへのオブジェクトオーディオ導入のお手伝いをします。



トップスピーカー2組とサラウンドバックを使用した7.2.4ch設置例



ドルビー・イネーブルド・スピーカー2組とサラウンドバックを使用した7.2.4ch設置例

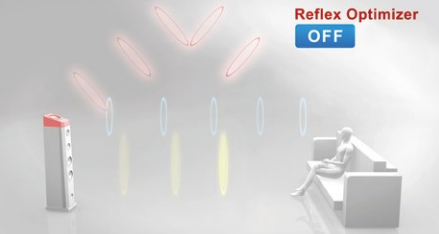
ドルビー・イネーブルド・スピーカーをベストコンディションで再生する「Reflex Optimizer」

Reflex Optimizer

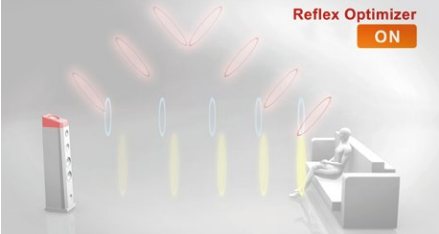
ドルビー・イネーブルド・スピーカーを使用したオブジェクトオーディオの再生では、フロアスピーカーとの正確なタイミング調整やサブウーファーとの再生帯域の適切な振り分けなど、極めて高精度な音場補正を行っても聴感上の違和感が生じます。その原因は、ドルビー・イネーブルド・スピーカーから再生される音のうち、指向性の高い帯域の音は天井からの反射音として、指向性の低い帯域の音は直接音として聴こえるため、その経路差が位相ズレを生じさせ聴感上の違和感につながっていました。パイオニアはフェイズコントロールの技術を応用し、新機能「Reflex Optimizer」を開発。位相ズレを補正し、ドルビー・イネーブルド・スピーカーによるオブジェクトオーディオをベストコンディションでお楽しみいただけます。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701 SC-LX502
VSX-832 VSX-S520*

*VSX-S520はDolby Atmosアップデート時にReflex Optimizerがご使用頂けるようになります。



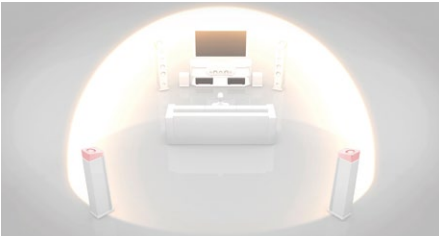
指向性の高い帯域の天井からの反射音と指向性の低い帯域の直接音の経路差で位相ズレが発生。



Reflex Optimizerで位相ズレを補正。



聴感上の違和感が発生



聴感上の違和感が解消しベストコンディション再生に

ONKYO

フロントやリアにアドONして、オブジェクトオーディオを手軽に。

天井からの反射音によりトップスピーカーの音を再現。フロント/リアスピーカーの上などに設置し、手軽にオブジェクトオーディオによるシアターを実現します。



Dolby Atmosイネーブルドスピーカー
D-309H (B)
希望小売価格64,800円(税別)／2台1組
JANコード:4961330039879
サイズ:136.5 mm(H)×142 mm(W)×238.5 mm(D)

*Dolby Atmosイネーブルドスピーカーは、視聴時に耳よりも上の位置での設置を推奨いたします。



Dolby Atmosイネーブルドスピーカー
SKH-410 (B) オープン価格*／2台1組
※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。
JANコード:4961330039077
サイズ:155 mm(H)×120 mm(W)×153 mm(D)

製品の詳細は、オンキヨーホームページをご覧ください jp.onkyo.com/audiovisual/hometheater



深く、そして繊細に、マスターサウンドの本当の響きを
パイオニア独自のジッターレステクノロジーで堪能する。

オンキヨー&パイオニア株式会社は、日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にこのロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。



最新のDSD11.2MHzに対応

パイオニアはハイレゾ再生においても、ネットワークオーディオプレーヤーやデジタルオーディオプレーヤーを発売し、業界を常にリードしていますが、そのテクノロジーをAVレシーバーに惜しみもなく投入。SCシリーズでは最新のDSD 11.2MHzのハイクオリティファイル再生に対応。また、WAV、FLAC、AIFF、Apple Losslessの192kHz/24bitファイルにも対応しています。マルチチャンネル再生のみならずマスタークオリティのハイレゾ音源お楽しみいただけます。

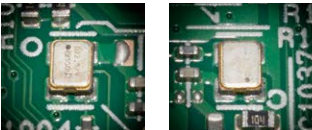
SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701 SC-LX502

ハイレゾ音源ファイルをより高音質で楽しむ
PQFA(Precision Quartz for File Audio)搭載

PQFA(Precision Quartz for File Audio)は、対応再生機器との接続でジッターレス再生を実現するPQLSで培ったノウハウを、ファイル音源に応用しました。ハイレゾファイル音源は、CDを超える高音質フォーマットですが、処理経路でジッターノイズが乗ることで本来の奥行き感や繊細さなどの音質面のメリットが低減されてしまいます。PQFAはファイル音源の信号処理経路のクロックを高精度化することにより、信号処理時に発生するジッターノイズを徹底的に低減。ハイレゾ音源もよりハイクオリティに。パイオニアのこだわりです。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701

■PQFAによるジッター軽減効果



44.1/88.2/176.4kHz用高精度OSC(左)、
48/96/192kHz用高精度OSC(右)

[PQFA非対応]
ジッターノイズあり。
[PQFA対応]
ジッターノイズを低減し、
より原音に忠実に。



<http://www.e-onkyo.com/>

ハイレゾ音源専門配信サイトe-onkyo musicでは、ジャズ、クラシック、ロック、アニソン、JPOPなどあらゆるジャンルの楽曲をWAV、FLAC、DSDなどのファイル形式でダウンロード配信を行っています。CDの情報量をはるかに超える、これまで聴いたことのないようなクオリティで、名盤、名演奏をご体験ください。



美しく、そして鮮やかに、Ultra HDのクオリティを極限まで。
映像の匠、パイオニア超解像テクノロジー。

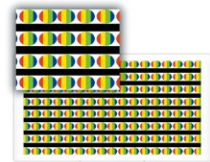


4K映像の感動を映し出す、パイオニア「Super Resolution」

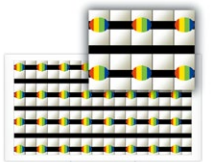
パイオニア AVレシーバーは、18Gbps伝送による4K/60p 4:4:4/24bitの4K映像に対応しているのはもちろん、ハイグレードブルーレイディスクプレーヤーBDP-LXシリーズの開発で培われた高画質技術のエッセンスを導入した次世代4Kのための映像エンジン「Super Resolution」を開発。独自の画像解析に基づく帯域や輝度に応じたテクスチャー処理や精密な補正を行うエッジ処理など、細部まで美しい4K映像を実現しています。フルHD映像の4Kアップスケーリング時も、より高精細でリアルな質感はもちろん、さらに色鮮やかで美しい映像が楽しめます。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701 SC-LX502 VSX-832 VSX-S520

4:4:4/24bitフルスペック4K比較イメージ



4K/60p/18Gbps
(4:4:4映像信号)



4K/60p/9Gbps
(4:2:0映像信号)

HDRによるダイナミックレンジの拡張イメージ



通常の映像



HDRフォーマットの映像

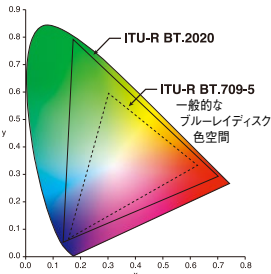
最新のHDR(ハイダイナミックレンジ)映像にパススルー対応

太陽光の眩しさなどコントラストの違いを再現する飛躍的なダイナミックレンジ(輝度)の拡大をもたらす“HDR(ハイダイナミックレンジ)技術”であるDolby Vision[®]やHDR10などの信号にパススルー対応。さらに2倍以上広い色空間をカバーする映像フォーマット「BT.2020」にも対応しています。

*Dolby Visionは、SC-LX502、VSX-832のみ対応です。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701 SC-LX502 VSX-832 VSX-S520

BT.2020の色空間の比較



コンテンツを楽しむための様々な機能

アナログ信号のような滑らかな波形と響きを実現し、
原音のクオリティに迫る「AUDIO SCALER」を搭載

オーディオスケーラー
16bit / 44.1kHz → 32bit / 192kHz

「AUDIO SCALER」は、パイオニア独自のビット拡張技術をもとに、すべての2chデジタル音楽コンテンツを192kHzまたは176.4kHz/32bitのハイレゾ音源化して再生できる機能です。好みに応じて解像度やサンプリングレート、フィルター効果のマニュアル設定も可能。聴き比べや好みに合わせた音質調整が楽しめます。

*AUDIO SCALERの解像度 (Hi-bit32 Audio Processing)とフィルター効果 (Digital Filter)の設定をマニュアルで行う場合はマルチチャンネル音声も対応しています。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701

「AUDIO SCALER」の機能と効果

Hi-bit32 Audio Processing (for マルチ)
パイオニア独自のビット拡張技術より高解像度化することで、アナログ信号のような滑らかな信号波形を実現。より自然な響きを可能にするとともに音の密度感を向上させます。

(マニュアル設定ON/OFF可。マルチチャンネル音声にも対応)

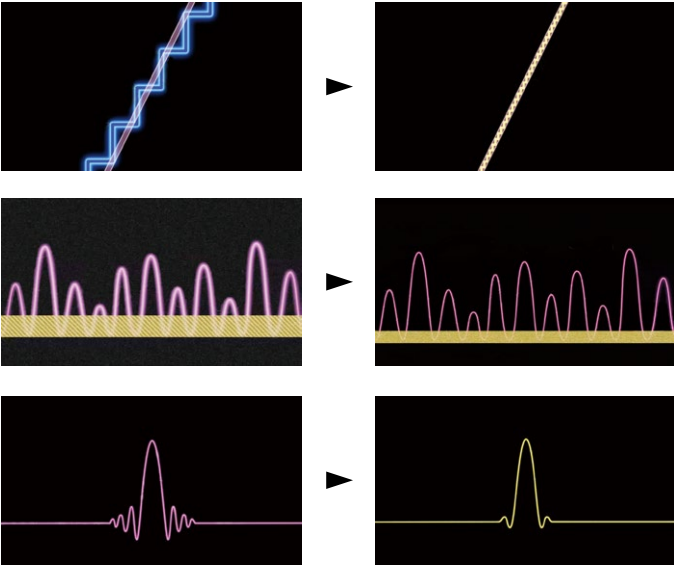
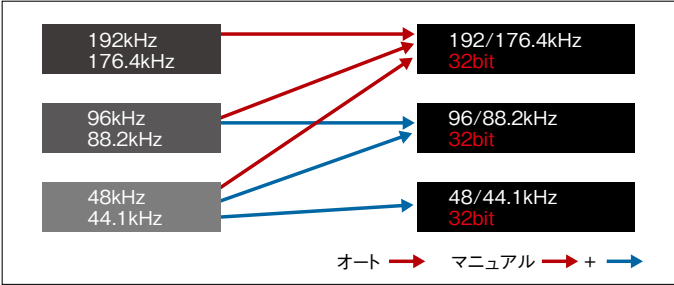
Up-Sampling (2ch)
サンプリングレートをアップさせることで、可聴帯域内のノイズを低減させ、クリアな再現性を実現するとともにノイズに埋もれがちな微細な音のニュアンスや余韻までも鮮明に描き出します。

(マニュアル設定×1/×2/×4可。2ch音声のみ対応)

Digital Filter (for マルチ)
Digital Filterは、デジタル信号特有の応答特性を改善。プリエコーを取り除くことで音の輪郭がクッキリと際立つトランジェント感に富んだ音を再生します。

(マニュアル設定SLOW/SHARP/SHORT可。マルチチャンネル音声にも対応)

■AUDIO SCALERによるアップスケーリング対応図



2.4GHz/5GHzのWi-Fiデュアルバンド対応で
安定した通信を実現

これまでの2.4GHzだけでなく、混信の少ない5GHzにも対応したデュアルバンド対応のWi-Fi機能を内蔵しています。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701 SC-LX502 VSX-832 VSX-S520

スマートフォンなどの音楽ファイルを
Bluetooth®無線技術で気軽に高音質再生

Bluetooth®無線技術を内蔵し、対応のスマートフォンやタブレット機器、携帯型オーディオプレーヤーなどの音楽ファイルを手軽にワイヤレス再生することができます。一度ペアリングすれば、次回からはネットワークスタンバイおよびBluetooth®設定がONの状態で、再生を開始するだけで入力が自動で切り替わります。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701 SC-LX502 VSX-832 VSX-S520

スマートフォンなどの対応端末から手軽にストリーミングで
音楽が楽しめるChromecast搭載*

お手持ちのAndroid™スマートフォン、Android タブレット、iPhone、iPadにインストールしたChromecast対応アプリやノートパソコンなどから簡単操作でお気に入りの楽曲をパイオニアの対応AVレシーバーにキャストし、手軽に楽しめます。

*Chromecast搭載はSC-LX502以外は、ファームウェアによるアップデート対応です。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701 SC-LX502 VSX-832 VSX-S520

iPod/iPhone/iPadなどの楽曲をネットワーク経由で
ストリーミング再生するAirPlay®対応

iPod/iPhone/iPadまたはMac/PC内のiTunesライブラリーの音楽コンテンツをネットワーク経由でストリーミング再生が可能。音楽データとともにメタデータも同時に送信され、アルバムアートの表示もできます。

*AirPlayを使用するためには、パイオニアAVレシーバーが有線または無線LAN接続され、またワイヤレス演奏を楽しむためには無線LAN環境となっている必要があります。動画コンテンツの場合、音声のみ伝送が可能です。本機は、iOS 4.3.3以降を搭載したiPhone/iPad/iPod touch、OS X Mountain Lion搭載以降のMac、およびiTunes 10.2.2以降を搭載したPCからのAirPlayの音声ストリーミングに対応しています。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701 SC-LX502 VSX-832 VSX-S520

スマートフォンなどの対応端末から手軽に音楽が
ストリーミングできるDTS Play-Fi対応*

iPhone、iPad、Android端末やWindows、Android PCなどにインストールしたDTS Play-Fi アプリやPC等のドライバーから手軽に端末内や対応サービスの楽曲をパイオニアの対応AVレシーバーに送信し、お楽しみいただけます。

*DTS Play-Fi対応は後日ファームウェアによるアップデート対応です。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701 SC-LX502 VSX-832 VSX-S520

2WayシアターやHDMIでのZONE対応など、
システム構築も多彩に対応

SCシリーズは、HDMI出力を複数系統装備。コンテンツによりプロジェクターやTVなどディスプレイを使い分ける2Wayシアターの構築や、別の部屋でもHDMI出力ならではの高画質・高音質な映像や音楽が楽しめる機能を装備しています。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701 SC-LX502

AVレシーバー主な製品仕様一覧

	SC-LX901 (B)	SC-LX801 (B)	SC-LX701 (B)	SC-LX502 (B)	VSX-832 (B)	VSX-S520 (S)
ハイレゾ	PQFA (Precision Quartz for File Audio)					
	DSD 11.2MHz				DSD 5.6MHz	
オブジェクトオーディオ	DTS:X™					後日アップデート
	Dolby Atmos®				後日アップデート	
音質チューン	AIR Studiosチューニング					
音場設定	Reflex Optimizer					後日アップデート
	フルバンド・フェイズコントロール			フェイズコントロール		
	MCACC Pro			MCACC		
アンプ部	ダイレクト エナジー HDアンプ					
	11chプリアウト					
	11chアンプ	9chアンプ		7chアンプ	5chアンプ	6chアンプ

多彩な機能を直感的に使いこなす専用アプリ「iControlAV5」

スマートフォンでAVレシーバーの機能操作はもちろん、接続されたパイオニア製ブルーレイディスクプレーヤーの操作まで可能なコントロールApp「iControlAV5」。多彩な音場設定機能を1つの画面に集約したSOUND EXPLORERをはじめ、さまざまな機能を楽しく直感的に使いこなすことができます。

SC-LX901 SC-LX801 SC-LX701

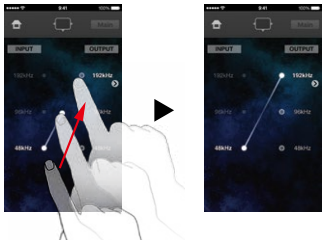
音を見る、音に触れる。「STATUS VIEWER」

画面のスピーカーをタップするとゲージが表示され、各スピーカーのレベル調整が可能。各設定はメモリーができ、コンテンツに合わせて好みの設定をいつでも呼び出せます。



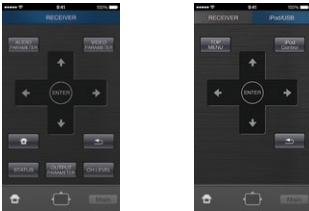
オーディオ信号を指1本でアップサンプリング

画面に示されたオーディオ入力信号のサンプリング周波数に指をあて、好みの設定までなぞってつなげるだけで、簡単にアップサンプリングができます。



操作に合わせて表示するカーソル画面

使用する機能や設定など、ファンクションに合わせて操作に必要なボタンやキーを表示。多彩な機能操作をわかりやすくサポートします。



■iControlAV5主な機能と主要画面

CONTROL 接続機のON/FF、ボリューム調整や入力機器の切り替え、リスニングモードの設定変更などが可能。	PUSH PLAYER 端末内の音楽ファイルをアプリ上で直接操作し、Wi-Fi経由でストリーミング再生。	EMPHASIS セリフ (Dialogue)とサブウーファー/重低音 (Bass)の出力レベルを設定。	BALANCE 視聴位置に合わせてバランスカーソル (緑の球体)を移動し、マルチチャンネルのスイートスポットを調整。	FINGER EQ 画面を指でなぞるだけでEQカーブのローイングができ、EQ特性の変更と保存が可能。
--	---	---	---	---

パイオニアAVレシーバー初。

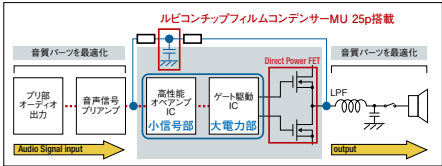
11chダイレクト エナジーHDアンプ搭載のフラッグシップモデル誕生。



STEP 1 11chダイレクト エナジーHDアンプ搭載。1台でオブジェクトオーディオを楽しみつくす。

SC-LX901では、パイオニア史上初めて、11ch「ダイレクト エナジーHDアンプ」を搭載。Dolby Atmos[®]、DTS:XTMといった最新のオブジェクトオーディオの再生においてもクリエイターの意図を正確に描き出す、11ch・880Wハイパワー同時出力という比類なき性能を実現しています。また一つの筐体に11chアンプを搭載することで、別途アンプを増設することなく、オブジェクトオーディオ再生に必要なトップスピーカーやドルビー・イネーブルド・スピーカーを最大で2組ドライブする

アナログ小信号部と大電力部セパレート設計による高音質化
アナログ小信号部と大電力信号部を厳選されたデバイスでセパレート化。これによりアナログ小信号部へ大電力信号が及ぼす残留ノイズの影響を大幅に低減。ハイクオリティな再生を実現します。



11chプリアウト端子を装備

外部パワーアンプを接続してスピーカーをドライブすることも可能です。2ch試聴に使うメインシステムのパワーアンプをそのまま使いながらサラウンド再生も楽しめます。

STEP 2 「MCACC Pro」で理想の再生環境を実現。
mm単位のスピーカー位置調整も可能。

パイオニアの音場補正技術の集大成である「MCACC Pro」。その高度な技術は、定在波補正や残響特性測定による「3次元音場補正」と「デュアルサブウーファーEQ補正」による絶妙な低域調整により室内環境を精密に調整。さらに接続されたすべてのスピーカー、そのユニット一つに至るまで位相を揃え、極めて正確なスピーカードライブを実現する「フルバンド・フェイズコントロール」との相乗効果により、理想的な再生環境を創出します。またSC-LX901では、mm単位でのスピーカー位置調整が可能な「Precision Distance」により精密な音場空間創出をお手伝いします。

mm単位のスピーカー位置調整が可能な「Precision Distance」

ことが可能です。他にもバイアンプドライブするなど、様々な組み合わせでマルチチャンネル再生をお楽しみいただけます。また、SC-LX901では「ダイレクト エナジーHDアンプ」の能力を最大限



トップスピーカー2組とサラウンドバックを使用した7.2.4ch設置例



ドルビー・イネーブルド・スピーカー2組とサラウンドバックを使用した7.2.4ch設置例



ドルビー・イネーブルド・スピーカー1組を使用した9.2.2chフロントバイアンプ設置例

※フロントワイドを使った9.2.2chや9.2.2chには対応していません。

オーディオ専用カスタムパーツを随所に配置
「ダイレクト エナジーHDアンプ」の音質を徹底追求し、信号経路の隅々に至るまでクオリティを高めるため、部品メーカーと共同開発したカスタムパーツを採用しています。SC-LX901では、微小信号を扱う多くのハイエンド機器に搭載され評価の高い「シールドDC/DCコイル」をデジタル回路部に採用。中・高域はもとより、低域での



SC-LX901にのみ採用のシールドDC/DCコイル

に活かすため、専用電源トランスやパイオニア独自の筐体設計「アドバンスドダイレクト エナジー デザイン」、厳選した高音質パーツを採用しています。



漏洩磁束水平方向測定結果

より繊細な表現力を可能にしています。また、アナログ電源部には、漏洩磁束の低減を図る専用チューンが施された電源トランスを採用。映像/音声信号に悪影響を及ぼす大型トランスの磁束ノイズを大幅に低減しました。

SC-LX901専用チューントランスの磁束分布の比較
→ 従来電源トランス → 磁束密度改善電源トランス

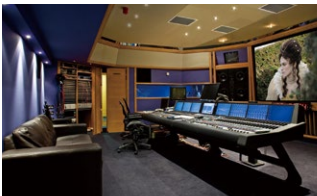
「定在波制御インシュレーター」採用

特殊な内部形状により、空洞共振を原理的に発生させない事でリアルな空間表現力を向上させます。



STEP 3 音の匠による「AIR Studios」との音質チューニング。

「AIR Studios」のエンジニアから出てくる、音のディテールについてさまざまな要求をその場で手直しをしながらチューニングセッションが行われていきます。チューニングはお互いのプロのエンジニアとしてのプライドを賭けた真剣勝負。SC-LX901の練り上げられたサウンドをお楽しみください。



AIR Studiosチューニングの製品は、そのクオリティを満たす証として、紋章が印されています。

AV専門誌各賞を受賞

VGP 2017 最優秀賞
HIFI 2017 最優秀賞
HIFI 2017 最優秀賞
HIFI 2017 最優秀賞
HIFI 2017 最優秀賞
HIFI 2017 最優秀賞
HIFI 2017 最優秀賞
HIFI 2017 最優秀賞

■VGP2017 SUMMER
[全賞]AVアンプ(30万円以上)
■HIFI 夏のベストバイ
[2位]AVセンター部門IV (25万円以上)
■HIFI Grand Prix
[BRONZE Award]
■HTGP2017
[総合金賞]
■HTGP2017
[全賞]一体型AVアンプ(30万円以上)

■VGP2017
[特別大賞]11チャンネル・880W同時出力「ダイレクトエナジーHDアンプ」により、高品位なオブジェクトオーディオ再生を実現したAVアンプに対して
■VGP2017
[全賞]AVアンプ(30万円以上)
■HIFI 冬のベストバイ
[2位]AVセンター部門IV (25万円以上)



AVレシーバー
SC-LX901(B)
希望小売価格 410,000円(税別)
リモコン、セットアップマイク付属
JANコード：4573211150735

ハイクオリティサウンド

**4Kパススルー/アップスケーリング機能を
はじめ、HDCP 2.2、HDR10、BT.2020
にも対応した安心設計**

フルスペックの4K規格※1に対応。またフルHD映像からのアップスケーリングにも対応しています。さらに著作権保護技術HDCP 2.2(HDMI5入力、

最新のDolby AtmosとDTS:Xに対応
ソフトも続々と増えている最新のサラウンドフォーマット「Dolby Atmos」と「DTS:X」に対応。それぞれDolby Surroundモード、DTS Neural:XモードをAVレシーバーで選択すれば、既存の音声フォーマットのディスクもアップミックス処理により臨場感のある音場で楽しめます。

**ドルビー・イネーブルド・スピーカーを
ハイクオリティ再生する独自技術
「Reflex Optimizer」搭載**
ドルビー・イネーブルド・スピーカーは天井に音を

2出力)やUltra HDブルーレイに採用されているHDR10やBT.2020にも対応した安心設計です。
**BDP-LXシリーズの技術とノウハウを
採り入れた「Super Resolution」を搭載**
ハイグレードブルーレイディスクプレーヤーの開発で培われた超解像4K技術を採り入れた

「Super Resolution」を搭載しています。
**■3D映像※2&ARC※3(オーディオリターン
チャンネル)対応**

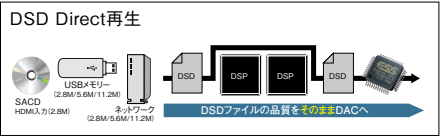
反射させることでDolby Atmosなどのオブジェクトオーディオの特徴のひとつである高さ方向のサウンドを手軽に楽しめます。しかし、天井に反射する帯域の音とドルビー・イネーブルド・スピーカーから直接聴こえる帯域の音との間に僅かな時間差があり、これが結果的に位相ズレを起こ

し、聴感上の違和感になっていました。新機能Reflex Optimizerはこの位相ズレを補正し、ドルビー・イネーブルド・スピーカーをベストコンディションでお楽しみ頂けます。



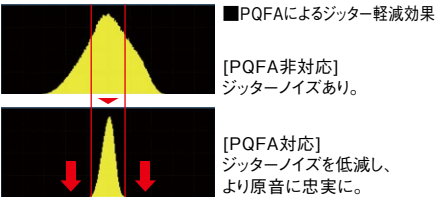
高音質ファイル DSD 11.2MHzに対応

SC-LX901は高音質ファイルであるDSD 11.2MHzに対応。しかもDSDファイルを直接DACへ入力することで、DSD本来の自然な音のニュアンスやライブ感をお楽しみ頂けるDSDダイレクトに対応しています。またFLAC、WAV、AIFF、Apple Lossless 192kHz/24bit再生にも対応しています。



ハイレゾ音源ファイルをより高音質で楽しむPQFA (Precision Quartz for File Audio) 搭載

SC-LX901はハイレゾのファイル音源も妥協なく高音質化。新開発PQFA(Precision Quartz for File Audio)によりノイズを大幅に低減することが可能になりました。ハイレゾ音源をよりハイクオリティに。



CD音源もハイレゾグレードに「AUDIO SCALER」機能

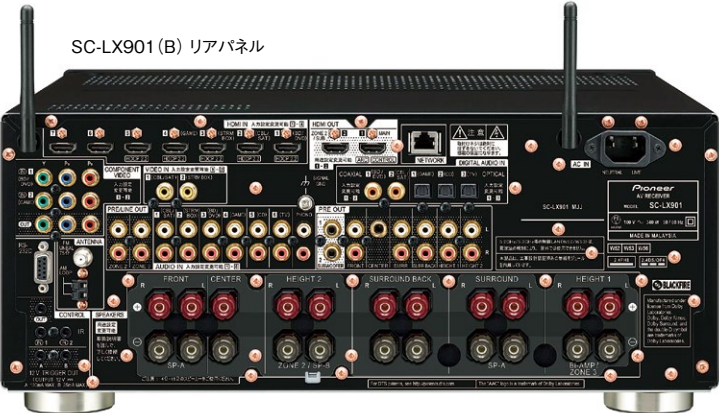
CD音源を最大176.4kHz/32bitのハイレゾグレードにアップスケーリング。96kHz/24bitハイレゾ音源も192kHz/32bitにスケールアップして再生が可能です。さらに「Hi-bit32 Audio Processing」と「Digital Filter」は、マニュアル設定ならマルチチャンネル音声にも対応し、原音に迫る自然で滑らかな高音質再生を実現します。



- 2.4GHz/5GHzのWi-Fiデュアルバンド対応で安定した通信を実現
- Bluetooth[®]無線技術内蔵※4でスマートフォンなどの音楽ファイルを気軽に高音質再生
- 直感的にAVレシーバーを操作するアプリ「iControlAV5」対応※5
- インターネットラジオ Tuneln、radiko.jpに対応※6
- テレビのリモコンで本機を操作できる「HDMI CEC」機能※7

- AirPlay対応
- Chromecast搭載(アップデート対応)
- Phono入力(MMカートリッジ対応)
- Spotify対応(アップデート対応)
- DTS Play-Fi対応(後日アップデート対応)

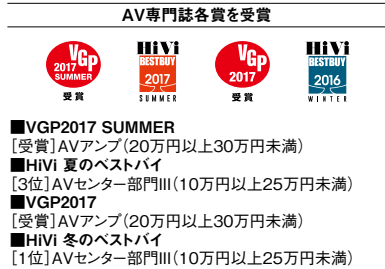
※1：HDMI IN 1～5対応。その他のHDMI端子は4K/60p 4:2:0/24bitの映像信号入力に対応しています。※2：次の必須フォーマットに対応しています。フレーム・パッキング：720p@50Hz/59.94Hz/60Hz、1080p@23.97Hz/24Hz、サイドバイサイド(ハーフ)：1080i @50Hz/59.94Hz/60Hz、トップアンドボトム：720p@50Hz/59.94Hz/60Hz、1080p@23.97Hz/24Hz。また、High Speed HDMI Cableでの接続が必要です。※3：ARC対応のテレビとの接続時、ARC非対応テレビの場合、別売りの光ケーブルでの接続が必要です。※4：本機でBluetooth[®]無線技術搭載機器の音楽を再生するには、Bluetooth[®]無線技術搭載機器がプロファイル：A2DPに対応している必要があります。すべてのBluetooth[®]無線技術搭載機器との接続動作を保証するものではありません。※5：iPod touch/iPhone/iPad版は、App Storeから無償でダウンロードできます。Android版は、Google Playから無償でダウンロードできます。使用に際しては、Wi-Fi規格に対応した無線LANのネットワーク環境が整っている必要があります。※6：インターネットラジオを聴くには、インターネットサービスを提供しているプロバイダーとの契約・料金が必要です。※7：当社が動作確認している他社製機器(2016年4月現在)：パナソニック製のビエラリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー／東芝製のレガザリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー／ソニー製のブラビアリンク対応テレビ／シャープ製のAQUOSファミリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー、テレビとレコーダー(プレーヤー)のメーカーが異なる場合、連動動作は保証外です。各機器の設定などによって動作しない場合もあります。「HDMI CEC機能」と互換性のある他社製品であっても、すべての連動動作を保証するものではありません。



入出力端子一覧

	入力	出力
アナログ音声	7(1系統PHONO MM)	—
デジタル音声	光3/同軸2	—
映像	コンポジット2/コンボジット2	コンポジット1
オーディオプリアウト	—	11.2ch
パワーアンプチャンネル数	—	11ch
スピーカー端子数	—	11
HDMI端子	8(フロント1)うちHDCP 2.2対応:5	2(HDCP 2.2対応)
LAN端子	—	○(1系統)
フロントUSB端子	1	—

9chダイレクト エナジーHDアンプ搭載。充実機能の中級モデル。



AVレシーバー
SC-LX701 (B)
希望小売価格 233,000円(税別)
リモコン、セットアップマイク付属
JANコード：4573211150704

ハイクオリティサウンド

STEP 1 9chダイレクト エナジーHDアンプ搭載。将来の発展にも対応。

SC-LX701では、9ch「ダイレクト エナジーHDアンプ」を搭載。Dolby Atmos[®]、DTS:X[™]といった最新のオブジェクトオーディオの再生においてもクリエイターの意図を正確に描き出す、9ch・760Wハイパワー同時出力という比類なき性能を実現しています。一つの筐体で、5.2.4ch、7.2.2chのオブジェクトオーディオ再生に対応しています。また、SC-LX701では「ダイレクト エナジー

HDアンプ」の能力を最大限に活かすため、パイオニア独自の筐体設計「アドバンスドダイレ

クト エナジーデザイン」、厳選した高音質パーツを採用しています。



ドルビー・イネーブルド・スピーカー2組を使用した5.2.4ch設置例



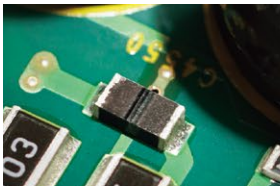
トップスピーカー1組とサラウンドバックを使用した7.2.2ch設置例



トップスピーカー1組とフロントバイアンプによる5.2.2ch設置例

※フロントワイドを使った9.2chや9.2.2chには対応していません。

オーディオ専用カスタムパーツを随所に配置「ダイレクト エナジーHDアンプ」の音質を徹底追求し、信号経路の隅々に至るまでクオリティを高めるため、部品メーカーと共同開発したカスタムパーツを採用しています。



PML MUコンデンサー



オペアンプNJM4585



低ESRカスタムコンデンサー

11chプリアウト端子を装備し、将来の発展性も担保

11chプリアウト出力端子を搭載しているので、外部パワーアンプでスピーカーをドライブすることも可能な他、サラウンドバックに2ch外部アンプをパワーアンプとして使用することで、将来的に7.2.4chまでのオブジェクトオーディオ再生に対応することが出来ます。

■サラウンドバックをプリアウト出力した7.2.4ch接続例



STEP 2 「MCACC Pro」で理想の再生環境を実現。

パイオニアの音場補正技術の集大成である「MCACC Pro」。その高度な技術は、定在波補正や残響特性測定による「3次元音場補正」と「デュアルサブウーファーEQ補正」による絶妙な低域調整により室内環境を精密に調整。さらに接続されたすべてのスピーカー、そのユニット一つ一つに至るまで位相を揃え、極めて正確なスピーカードライブを実現する「フルバンド・フェイズコントロール」との相乗効果により、理想的な再生環境を創出します。



STEP 3 音質チューニングで理想の音へ。

AIR Studios とのセッションで得たノウハウにもとづき、エンジニアが当社スタジオで様々なソフトを試聴し、納得がいくまでチューニングを繰り返して仕上げています。



「定在波制御インシュレーター」採用
特殊な内部形状により、空洞共振を原理的に発生させない事でリアルな空間表現力を向上させます。

4Kパススルー/アップスケーリング機能をはじめ、HDCP 2.2、HDR10、BT.2020にも対応した安心設計

フルスペックの4K規格^{※1}に対応。またフルHD映像からのアップスケーリングにも対応しています。さらに著作権保護技術HDCP 2.2(HDMI5入力、

2出力)やUltra HDブルーレイに採用されているHDR10やBT.2020にも対応した安心設計です。**BDP-LXシリーズの技術とノウハウを採り入れた「Super Resolution」を搭載**ハイグレードブルーレイディスクプレーヤーの開発で培われた超解像4K技術を採り入れた

「Super Resolution」を搭載しています。**■3D映像^{※2}&ARC^{※3}(オーディオリターンチャンネル)対応**

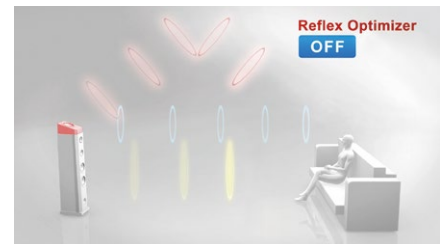
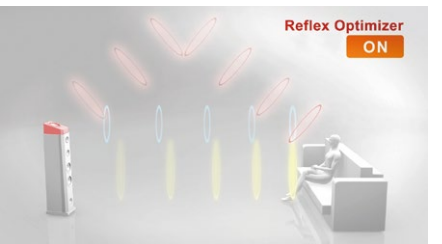
最新のDolby AtmosとDTS:Xに対応
ソフトも続々と増えている最新のサラウンドフォーマット「Dolby Atmos」と「DTS:X」に対応。それぞれDolby Surroundモード、DTS Neural:XモードをAVレシーバーで選択すれば、既存の音声フォーマットのディスクもアップミックス処理により臨場感のある音場で楽しめます。



ドルビー・イネーブルド・スピーカーをハイクオリティ再生する独自技術「Reflex Optimizer」搭載
ドルビー・イネーブルド・スピーカーは天井に音を

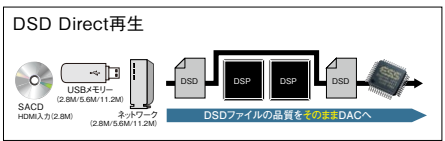
反射させることでDolby Atmosなどのオブジェクトオーディオの特徴のひとつである高さ方向のサウンドを手軽に楽しめます。しかし、天井に反射する帯域の音とドルビー・イネーブルド・スピーカーから直接聴こえる帯域の音との間に僅かな時間差があり、これが結果的に位相ズレを起こ

し、聴感上の違和感になっていました。新機能Reflex Optimizerはこの位相ズレを補正し、ドルビー・イネーブルド・スピーカーをベストコンディションでお楽しみ頂けます。



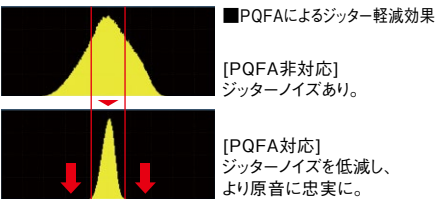
高音質ファイル DSD 11.2MHzに対応

SC-LX701は高音質ファイルであるDSD 11.2MHzに対応。しかもDSDファイルを直接DACへ入力することで、DSD本来の自然な音のニュアンスやライブ感をお楽しみ頂けるDSDダイレクトに対応しています。またFLAC、WAV、AIFF、Apple Lossless 192kHz/24bit再生にも対応しています。



ハイレゾ音源ファイルをより高音質で楽しむPQFA (Precision Quartz for File Audio) 搭載

SC-LX701はハイレゾのファイル音源も妥協なく高音質化。新開発PQFA(Precision Quartz for File Audio)によりノイズを大幅に低減することが可能になりました。ハイレゾ音源をよりハイクオリティに。



CD音源もハイレゾグレードに「AUDIO SCALER」機能

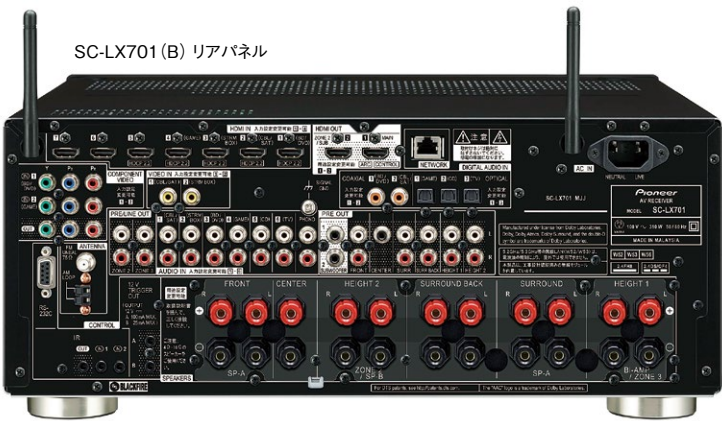
CD音源を最大176.4kHz/32bitのハイレゾグレードにアップスケーリング。96kHz/24bitハイレゾ音源も192kHz/32bitにスケールアップして再生が可能です。さらに「Hi-bit32 Audio Processing」と「Digital Filter」は、マニュアル設定ならマルチチャンネル音声にも対応し、原音に迫る自然で滑らかな高音質再生を実現します。



- 2.4GHz/5GHzのWi-Fiデュアルバンド対応で安定した通信を実現
- Bluetooth[®]無線技術内蔵^{※4}でスマートフォンなどの音楽ファイルを気軽に高音質再生
- 直感的にAVレシーバーを操作するアプリ「iControlAV5」対応^{※5}
- インターネットラジオ Tuneln、radiko.jpに対応^{※6}
- テレビのリモコンで本機を操作できる「HDMI CEC」機能^{※7}

- AirPlay対応
- Chromecast搭載(アップデート対応)
- Phono入力(MMカートリッジ対応)
- Spotify対応(アップデート対応)
- DTS Play-Fi対応(後日アップデート対応)

※1：HDMI IN 1～5対応。その他のHDMI端子は4K/60p 4:2:0/24bitの映像信号入力に対応しています。※2：次の必須フォーマットに対応しています。フレーム・パッキング：720p@50Hz/59.94Hz/60Hz、1080p@23.97Hz/24Hz、サイドバイサイド(ハーフ)：1080i@50Hz/59.94Hz/60Hz、トップアンドボトム：720p@50Hz/59.94Hz/60Hz、1080p@23.97Hz/24Hz。また、High Speed HDMI Cableでの接続が必要です。※3：ARC対応のテレビとの接続時、ARC非対応テレビの場合、別売りの光ケーブルでの接続が必要です。※4：本機でBluetooth[®]無線技術搭載機器の音楽を再生するには、Bluetooth[®]無線技術搭載機器がプロファイル：A2DPに対応している必要があります。すべてのBluetooth[®]無線技術搭載機器との接続動作を保証するものではありません。※5：iPod touch/iPhone/iPad版は、App Storeから無償でダウンロードできます。Android版は、Google Playから無償でダウンロードできます。使用に際しては、Wi-Fi規格に対応した無線LANのネットワーク環境が整っている必要があります。※6：インターネットラジオを聴くには、インターネットサービスを提供しているプロバイダーとの契約・料金が必要です。※7：当社が動作確認している他社製機器(2016年4月現在)：パナソニック製のビエラリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー／東芝製のレガリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー／ソニー製のブラビアリンク対応テレビ／シャープ製のAQUOSファミリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー、テレビレコーダー(プレーヤー)のメーカーが異なる場合、連動動作は保証外です。各機器の設定などによって動作しない場合もあります。「HDMI CEC機能」と互換性のある他社製品であっても、すべての連動動作を保証するものではありません。



入出力端子一覧

	入力	出力
アナログ音声	7(1系統PHONO MM)	—
デジタル音声	光3/同軸2	—
映像	コンポネット2/コンボジット2	コンポネット1
オーディオプリアウト	—	11.2ch
パワーアンプチャンネル数	—	9ch
スピーカー端子数	HDCP 2.2対応:5	11
HDMI端子	8(フロント1)うちHDCP 2.2対応:5	2(HDCP 2.2対応)
LAN端子	—	○(1系統)
フロントUSB端子	1	—

ULTIMATE EXPERIENCE

卓越した高画質・高音質を支える、精緻に磨き上げた筐体

電源部、ドライブ・デジタル部、アナログオーディオ部をそれぞれ独立配置した「3分割シャーシ構造」

筐体内部の電源部、ドライブ・デジタル部、アナログオーディオ部を3分割で配置することにより、各ブロックの電氣的・磁氣的な相互干渉を徹底除去。また、各ブロック間に高剛性の梁構造や側壁を設けることでより一層強固な筐体構造を実現しています。さらに、筐体内は最適なレイアウト設計を施し、振動や信号ロスを最小限に抑えています。

揺るぎない制振性と高剛性を叶える「高性能リジッド&クワイエットBDドライブ」

制振黒塗装鋼板ケースのシールド構造BDドライブを採用^{*}。シャーシに強固に固定された鋼板ドライブベースやディスクトレイの剛性を高めるトレイシャフトなど、ドライブの動作をより一層安定させる設計を施しています。また、トレイ部に制振塗装を施し、制振性をより高めています。

^{*}BDP-LX88のみ。

瞬時の電流供給能力に優れた、大容量電源トランス

オーディオ専用の大容量・高レスポンスを誇る電源トランスを搭載。この大容量電源トランスと厳選したパイオニアオリジナルコンデンサーが相まって、瞬時電流供給能力に優れた電源回路を構成しています。その際、ハイパワーのトランスより発生する不要な電磁波を銅メッキの上に制振塗装を付加したシールドケースで封じ込め、ノイズや振動から隔離、さらに楽器の「f-hole」を模した形状のプレスを施すことで定在波も抑制。これにより、ダイナミクスと静寂性を両立した音質を実現しています。

超高解像を限界まで描写する、圧倒的なまでの高画質

フルスペック4Kの魅力を最大限に発揮する新開発「4K Reference Converter」を搭載

フルスペック4K出力を実現するために、新開発「4K Reference Converter」を搭載。4K/60p 4:4:4/24bit映像ならではの繊細なディテールと色彩のクオリティを最大限に引き出すパイオニア独自のチューニングを施すことで、より高精細でリアルな映像表現を実現しています。

■4K Reference Converterのクオリティイメージ



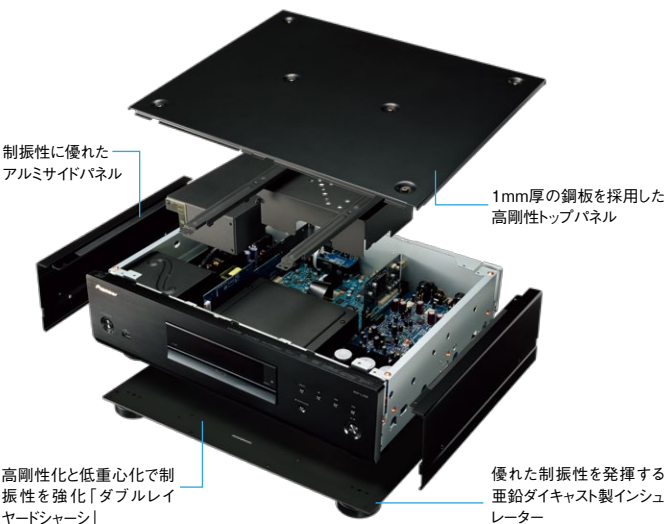
4K Reference Converterの4K映像



通常の4K処理画像

パイオニアAVレシーバー&ブルーレイディスクプレーヤーで、音と映像の至高体験を堪能する。

■3分割シャーシ構造を採用したBDP-LX88の筐体構造と内部構成



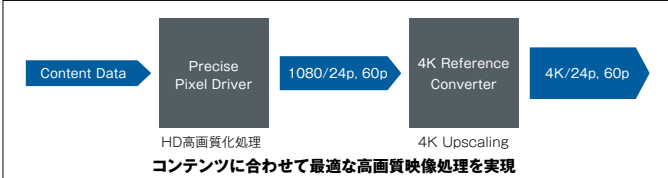
高品位な音楽コンテンツの再生に配慮した、「バランス出力」を装備。ハイグレードなオーディオコンポーネントにも採用され、高い信頼性を誇るNEUTRIK製バランス出力端子を装備。SACD/CDなど音楽ディスクの再生をはじめ、ハイレゾリジュレーションファイルの再生など、高品位な音楽再生を楽しむための装備も万全です。



超高精細でリアルな映像を映し出す

「Rich & Emotional Video World」
「Precise Pixel Driver」によるHD高画質化映像処理技術と、新開発「4K Reference Converter」による4K Upscalingが融合。それぞれの技術をコンテンツに合わせて最適化することで、細部に至るまで繊細な質感と豊かな色彩による極めて自然な映像表現を可能にし、感動のすべてを余すところなく引き出します。

■Rich & Emotional Video World



極めて微細な音も表現、空気感まで伝える高音質

R・L 4回路並列処理で極めて高精度なオーディオD/A変換を実現。ESSテクノロジー社の最高峰「SABRE³² Reference DAC」を搭載

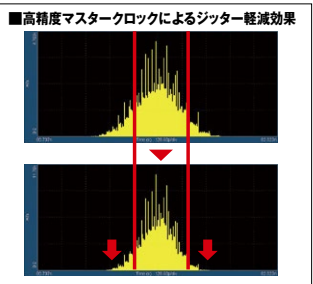
BDP-LX88は、世界中のハイエンドオーディオに採用され音質への評価が高い「SABRE³² Reference DAC」(ES9018S)を搭載しています。2chオーディオのD/A変換では、8ch出力対応のDAC性能を活かし、L・R各チャンネルにおいてそれぞれ4回路の並列処理を実施。さらに、その性能を最大限に発揮できるよう回路パターンの吟味を重ね最適なチューニングを施すことで、高音質化には欠かせない、極めて高精度なD/A変換を実現しています。



●BDP-LX58は「SABRE³² Ultra DAC」(ES9011S)を搭載し、高精度なD/A変換を実現。

オーディオファイルの再生も存分に堪能。アナログ音声出力のジッターを抑制する「Precision Audio」

オーディオ用高精度マスタークロックを内蔵。高精度クロックを基準とした音声信号処理によってアナログ音声出力に対するジッターを徹底的に抑制する「Precision Audio」機能を搭載。これにより、ブルーレイディスクプレーヤー単独でも極めて高精度なジッターレス伝送を可能にし、ブルーレイディスク、DVD、SACDなどのディスクはもちろん、音楽ファイルまでも高品位な再生をお楽しみいただけます。



●対応のパイオニア製AVレシーバーとの接続により、ジッターレス伝送を実現「PQLSビットストリーム」

ブルーレイディスクに込められた映像と音の真実を引き出す、フラッグシップモデル。



BDP-LX88のエッセンスを受け継ぎ、高画質・高音質再生を実現する高品位モデル。



■BDP-LX88 主な仕様／リアパネル

■再生可能メディア:BD-ROM (BDMV、BD-AV)、BD-R/RE (BDMV、BD-AV)、BD-R DL/RE DL (BDMV、BD-AV)、BD-R LTH (BDMV、BD-AV)、DVDビデオ、DVDオーディオ、DVD-R/RW (ビデオモード、VRモード/CPRM対応)、DVD-R DL (ビデオモード、VRモード/CPRM対応)、DVD+R/+RW (ビデオモード)、DVD+R DL (ビデオモード)、AVCRECディスク、AVCHDディスク、DSDディスク、音楽CD、SACD、CD-R/RW (音楽CDフォーマット)、USBメモリ ■再生可能ファイル^{*1}:DivX[®] Plus HD、MKV、3GP、FLV、WMV、AVI、JPEG、MP0、PNG、GIF、Monkey's Audio、WMA、MP3、AAC、MPEG2 AAC、MP4、WAV、FLAC、DSD (DSD 2.8 MHz 2ch/5.1 chに对应)、AIFF、ALAC ■ネットワーク:DLNA1.5に準拠 (DTPC-IP認証)、YouTube Send to TV機能^{*2}、iControlAV5に对应 ■出力解像度:480/60p、720/60p、1080/60i、1080/60p、1080/24p、4K/24p、4K/60p ■デジタル音声特性 ●周波数特性:4 Hz~88 kHz (192 kHzサンプリング) ■入出力端子類^{*3} ●HDMI出力端子:2系統、USB端子:2系統、同軸デジタル音声出力端子:1系統、光デジタル音声出力端子:1系統、アナログ2ch音声出力端子:ピンジャック1系統/XLRジャック1系統、LAN端子 (10BASE-T/100BASE-TX):1系統 ■外形寸法:435 mm (W) × 131 mm (H) × 339 mm (D) ■質量:14.2 kg ■消費電力:24 W ■待機時消費電力:0.3 W/5 W (ネットワークスタンバイON時)

^{*}1:ファイルによっては、再生できないことがあります。 ^{*}2:この機能を使用するためには、ブルーレイディスクプレーヤーを自宅のネットワークに接続し、スマートフォンやタブレットへのYouTubeアプリのインストール、およびブルーレイディスクプレーヤー・スマートフォン・タブレットをインターネットに接続する必要があります。第三者が提供するコンテンツのサービスは、予告なく変更、中断、中止される可能性があり、弊社は、そのような事態に対していかなる責任も負いません。 ^{*}3:本機はアナログ映像端子を搭載していません。HDMI対応TV/ディスプレイ機器とHDMIケーブル (別売) で接続する必要があります。



■BDP-LX58 主な仕様／リアパネル

■再生可能メディア:BD-ROM (BDMV、BD-AV)、BD-R/RE (BDMV、BD-AV)、BD-R DL/RE DL (BDMV、BD-AV)、BD-R LTH (BDMV、BD-AV)、DVDビデオ、DVDオーディオ、DVD-R/RW (ビデオモード、VRモード/CPRM対応)、DVD-R DL (ビデオモード、VRモード/CPRM対応)、DVD+R/+RW (ビデオモード)、DVD+R DL (ビデオモード)、AVCRECディスク、AVCHDディスク、DSDディスク、音楽CD、SACD、CD-R/RW (音楽CDフォーマット)、USBメモリ ■再生可能ファイル^{*1}:DivX[®] Plus HD、MKV、3GP、FLV、WMV、AVI、JPEG、MP0、PNG、GIF、Monkey's Audio、WMA、MP3、AAC、MPEG2 AAC、MP4、WAV、FLAC、DSD (DSD 2.8 MHz 2ch/5.1 chに对应)、AIFF、ALAC ■ネットワーク:DLNA1.5に準拠 (DTPC-IP認証)、YouTube Send to TV機能^{*2}、iControlAV5に对应 ■出力解像度:480/60p、720/60p、1080/60i、1080/60p、1080/24p、4K/24p、4K/60p ■デジタル音声特性 ●周波数特性:4 Hz~88 kHz (192 kHzサンプリング) ■入出力端子類^{*3} ●HDMI出力端子:2系統、USB端子:2系統、同軸デジタル音声出力端子:1系統、アナログ2ch音声出力端子:1系統 (ピンジャック)、LAN端子 (10BASE-T/100BASE-TX):1系統 ■外形寸法:435 mm (W) × 118 mm (H) × 338 mm (D) ■質量:9.9 kg ■消費電力:27 W ■待機時消費電力:0.3 W/5 W (ネットワークスタンバイON時)

^{*}1:ファイルによっては、再生できないことがあります。 ^{*}2:この機能を使用するためには、ブルーレイディスクプレーヤーを自宅のネットワークに接続し、スマートフォンやタブレットへのYouTubeアプリのインストール、およびブルーレイディスクプレーヤー・スマートフォン・タブレットをインターネットに接続する必要があります。第三者が提供するコンテンツのサービスは、予告なく変更、中断、中止される可能性があり、弊社は、そのような事態に対していかなる責任も負いません。 ^{*}3:本機はアナログ映像端子を搭載していません。HDMI対応TV/ディスプレイ機器とHDMIケーブル (別売) で接続する必要があります。



最新サラウンドからネットワークオーディオまで
ハイパフォーマンスで再生するエントリーモデル。



ハイクオリティサウンド

上級機の筐体設計思想を受け継ぐ、5.1ch ディスクリートアンプ搭載

上級機で培われた「ダイレクト エナジーデザイン」思想を継承した筐体設計を行い、パワーアンプ部の伝送経路の短縮化をはじめ、クリーニングランド化の徹底、線材のスタイリングまで、高音質化を細部に渡り追求しています。「MCACC」による音場補正と相まって作品に込められた感動のすべてを再現します。

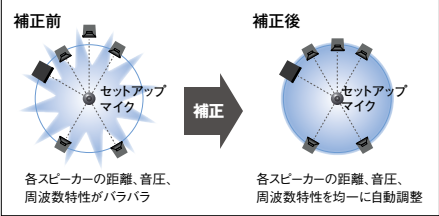
高性能DAC搭載

高性能DAC搭載により、映画などのサラウンド再生はもちろん、ハイレゾ音源再生の高音質化も実現しています。

MCACCでリスニングルームを理想の再生環境に

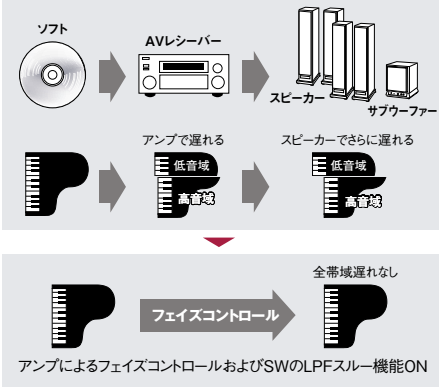
「MCACC」は、スピーカーの大小、音量、距離、クロスオーバーを判定し、異なるスピーカーをすべて同じスピーカー、同じ距離で鳴らしたように調整します。さらに、EQ補正により各スピーカーの音色を揃えるとともに、「フェイズコントロール」技術によりローパスフィルターによって生じるサブウーファ

●「MCACC」による補正イメージ



の低域の遅れ(位相ズレ)を解消する位相管理を実現。AVレシーバー内部における信号をマルチチャンネル再生に合わせた最適な状態に補正します。

●LFEチャンネルの群遅延と「フェイズコントロール」技術



サラウンド

Dolby Atmos®とDTS:X™の最新サラウンドフォーマットに対応

最新のブルーレイソフトに続々と採用されている話題のサラウンドフォーマットDolby AtmosとDTS:X。VSX-832はこの新しいサラウンドフォーマットに対応しています。5chアンプを搭載したVSX-832は、通常の5.1chサラウンドのほか、3.1.2chと2.1.2chのDolby Atmos再生に対応*。また、Dolbyが開発した技術を使用した「サラウンドエンハンサー」モードを使用することで、音像を仮想的に創り出し、リアスピーカーなしでも包み込まれるようなDolby Atmos本来の臨場感をお楽しみ頂けます。

※Dolby Atmosへの対応はファームウェアによる後日アップデート対応となります。アップデート時期は当社ホームページで告知します。アップデート後は3.1.2chもしくは2.1.2chのスピーカー構成によるDolby Atmos再生に対応します。アップデート後に「サラウンドエンハンサー」モードもお楽しみ頂けます。

●「サラウンドエンハンサー」モード

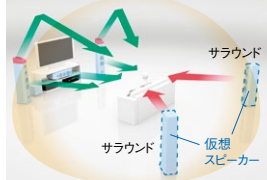
人は、音が左右の耳に届く時間差や強弱などを認識して、方向性や距離感などの空間把握を行います。「サラウンドエンハンサー」モードは、このような人が音を知覚する伝達特性をもとに、ドルビーが開発した技術を使用したモードです。壁などの反射を利用していないため、リビングの様々な視聴ポジションで自然で包み込まれるような臨場感が楽しめます。

■「サラウンドエンハンサー」を選択しない場合



3.1.2chを仮想的に5.1.2chに拡張。Dolby Atmos本来の包み込まれるような音場空間を再現。

■「サラウンドエンハンサー」を選択した場合



ONKYO



天井からの反射音によりトップスピーカーの音を再現。フロントスピーカーの上などに設置し、手軽にDolby Atmosによるシアターを実現します。

Dolby Atmosイネーブルドスピーカー
SKH-410(B) オープン価格* / 2台1組
※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。
JANコード:4961330039077
サイズ:155 mm(H)×120 mm(W)×153 mm(D)

製品の詳細は、オンキヨーホームページをご覧ください jp.onkyo.com/audiovisual/hometheater/

ビジュアル

最新のHDR(ハイダイナミックレンジ)映像にパススルー対応

最新の“HDR(ハイダイナミックレンジ)”信号であるDolby Vision、HDR10、HLG(Hybrid Log-Gamma)と“BT.2020”の広色域信号の伝送にパススルー対応しており、対応の4K映像機器と接続することで、より自然に近い生き生きとした高画質映像を楽しめます。

4Kパススルー/アップスケーリング&「Super Resolution」

フルスペックの4K規格*¹に対応。また、フルHD映像からのアップスケーリングや4K超解像度技術「Super Resolution」も搭載しています。

■3D映像*¹&ARC*²(オーディオリターンチャンネル)対応

HDCP 2.2、HDR10、BT.2020に対応したHDMI端子を装備

4入力1出力のHDMI端子を装備。すべての端子が著作権保護技術HDCP 2.2やUltra HDブルーレイに採用されているHDR10やBT.2020の信号のパススルーに対応しています。

ネットワーク

- 2.4GHz/5GHzのWi-Fiデュアルバンド対応で安定した通信を実現
- スマートフォンなどの音楽ファイルをBluetooth®無線技術*³で気軽に高音質再生
- iPod touch/iPhone/iPadなどの楽曲をネットワーク経由でストリーミング再生するAirPlay*⁴対応
- スマートフォンなどの対応端末から手軽にストリーミングで音楽が楽しめるChromecast搭載*⁵
- スマートフォンなどの対応端末から手軽にストリーミングで音楽が楽しめるDTS Play-Fi対応*⁶
- インターネットラジオ「radiko.jp」、 「radiko.jpプレミアム」*⁷、「TuneIn」に加え、音楽ストリーミングサービス「Spotify」に対応*⁸

※1:High Speed HDMI Cableでの接続が必要です。※2:ARC対応のテレビとの接続時。※3:本機でBluetooth®無線技術搭載機器の音楽を再生するには、Bluetooth®無線技術搭載機器がプロファイル:A2DPに対応している必要があります。すべてのBluetooth®無線技術搭載機器との接続動作を保証するものではありません。※4:AirPlayを使用するためには、パイオニアAVレシーバーが有線または無線LAN接続され、またワイヤレス演奏を楽しむためには無線LAN環境となっていることが必要です。動画コンテンツの場合、音声のみ伝送が可能です。本機は、iOS 4.3.3以降を搭載したiPhone/iPad/iPod touch、OS X Mountain Lion搭載以降のMac、およびiTunes10.2.2以降を搭載したPCからのAirPlayの音声ストリーミングに対応しています。App Storeから無償でダウンロードできます。使用に際しては、Wi-Fi規格に対応した無線LANのネットワーク環境が整っていることが必要です。※5:Chromecast搭載はファームウェアによるアップデート対応となります。※6:DTS Play-Fiは後日ファームウェアによるアップデート対応となります。※7:「radiko.jpプレミアム」は、有料サービスとなります。詳しくは、radiko.jpのホームページをご覧ください。※8:インターネットラジオを聴くには、インターネットサービスを提供しているプロバイダーとの契約・料金が必要です。※9:テレビとレコーダー(プレーヤー)のメーカーが異なる場合、連動動作は保証外です。各機器の設定などによって動作しない場合もあります。「HDMI CEC機能」と互換性のある他社製品であっても、すべての連動動作を保証するものではありません。



VSX-832(B)にお勧めの本格シアタースピーカー“S-LM2シリーズ”

上質なサウンドとインテリア性を追求した本格的トールボーイスピーカー。

- 自然な音場の拡がりや優美なシルエットを両立させたスリムな高剛性ラウンドフォルムエンクロージャー
- ABDテクノロジー思想を継承したユニット配置によりキャビネット内で発生する不要な定在波を軽減
- スムーズなつながりの位相特性とフラットレスポンスを実現する高品位ネットワークを採用
- 最大入力150Wの高耐入力/フェイズコントロール設計



2ウェイスピーカーシステム

S-LM2-LR

希望小売価格37,905円(税別)

2台1組・グリルネット付

JANコード:4988028140662

- 仕様 ●型式/位相反転式トールボーイフロア型 ●スピーカー/ウーファー:7.7 cmコーン型×2、ツイーター:2 cmソフトドーム型 ●インピーダンス/6 Ω ●再生周波数帯域/45 Hz~40 kHz ●出力音圧レベル/84 dB(2.83 V) ●最大入力/150 W(JEITA) ●クロスオーバー周波数/3 kHz ●ユニット極性/低域(+)、高域(+)
- 外形寸法/192 mm(W)×900 mm(H)×220 mm(D) ●質量/5.5 kg(1台)
- 付属品/グリルネット、スピーカーケーブル(3 m×2)、すべり止め×2セット ●保証書付

メインスピーカーとして多彩に使えるコンパクトな高性能ブックシェルフスピーカー。

- スムーズなつながりの位相特性とフラットレスポンスを実現する高品位ネットワークを採用
- 最大入力100Wの高耐入力/フェイズコントロール設計
- スピーカースタンドへの取り付けはもちろん、天井用ブラケットに対応したネジ穴を底面に配置

- 仕様 ●型式/位相反転式ブックシェルフ型 ●スピーカー/ウーファー:7.7 cmコーン型、ツイーター:2 cmソフトドーム型 ●インピーダンス/6 Ω ●再生周波数帯域/50 Hz~40 kHz ●出力音圧レベル/81 dB(2.83 V) ●最大入力/100 W(JEITA) ●クロスオーバー周波数/3 kHz ●ユニット極性/低域(+)、高域(+)
- 外形寸法/119 mm(W)×179 mm(H)×162 mm(D) ●質量/1.5 kg(1台) ●付属品/グリルネット、スピーカーケーブル(10 m×2)、すべり止め×2セット ●保証書付
- *スピーカースタンドは、P24に掲載のCP-31BMK2(B)が対応しています。

コンパクトなサイズで高耐入力を実現。ボーカルやセリフが際立つセンタースピーカー。

- 指向性に配慮した高品位ネットワークで広い視聴エリアを実現。ボーカルやセリフの定位感に優れたホリゾンタルツイン型
- 設置位置に合わせて角度調整可能なシリコンカバー付
- 最大入力150Wの高耐入力/フェイズコントロール設計

- 仕様 ●型式/密閉式ブックシェルフ型 ●スピーカー/ウーファー:7.7 cmコーン型×2、ツイーター:2 cmソフトドーム型 ●インピーダンス/6 Ω ●再生周波数帯域/50 Hz~40 kHz ●出力音圧レベル/84 dB(2.83 V) ●最大入力/150 W(JEITA) ●クロスオーバー周波数/3 kHz ●ユニット極性/低域(+)、高域(+)
- 外形寸法/285 mm(W)×123 mm(H)×162 mm(D) ●質量/2.4 kg ●付属品/グリルネット、スピーカーケーブル(3 m)、シリコンラバーフット×1セット ●保証書付

迫力の重低音をプラスして、ホームシアターを楽しむ。省スペース設計パワードサブウーファー。

- やわらかなシルエットのラウンドバツフル採用
- ダウンファイヤリング方式による迫力の重低音
- 最大出力160Wデジタルアンプ搭載
- フェイズコントロール設計

- 仕様 ●型式/位相反転式フロア型 ●スピーカー/ウーファー:16 cmコーン型 ●再生周波数帯域/33 Hz~700 Hz
- アンプ部 ●実用最大出力/100 W(JEITA, 4 Ω) ●最大出力/160 W(PEAK) ●オースタンバイ/ON/OFF切り替え付き ●消費電力/25 W ●待機時消費電力(スタンバイ状態)/0.5 W以下
- 外形寸法/230 mm(W)×408 mm(H)×344 mm(D) ●質量/6.5 kg ●付属品/RCAコード(3 m×1)、電源コード、取扱説明書 ●保証書付

パワードサブウーファー

S-21W

希望小売価格22,667円(税別)

1台

JANコード:4988028110788

有線LAN経由やUSBメモリーでのDSD 5.6MHzなどハイレゾファイル再生対応

DSD 5.6MHzのほか、FLAC、WAV、AIFF、Apple Lossless 192kHz/24bitまでのハイレゾ音源に、パソコンやネットワークHDDから有線LAN経由での再生やUSBメモリーでの再生に対応しています。

その他の機能

- ワイドFM/AMラジオ対応
- テレビのリモコンで本機を操作できる「HDMI CEC」機能*⁹
- ドルビー・イネーブルド・スピーカーをハイクオリティに再生する独自技術「Reflex Optimizer」搭載

入力端子一覧

	入力	出力
アナログ音声	3(フロントミニ1系統)	—
デジタル音声	光1/同軸1	—
映像	コンポジット2	—
オーディオプリアウト	—	0.1ch(サブウーファープリアウト)
パワーアンプチャンネル数	—	5ch
スピーカー端子数	—	5
HDMI端子	4(HDCP 2.2対応)	1(HDCP 2.2対応)
LAN端子	—	○(1系統)
USB端子	2(フロント1、リア1)	—

			SC-LX901 (B)		SC-LX801 (B)		SC-LX701 (B)		SC-LX502 (B)		VSX-S520 (B)	VSX-S520 (S)	
パワーアンプ チャンネル数			11		9		9		7		5	6	
パワーアンプ方式			ダイレクト エナジーHD		ダイレクト エナジーHD		ダイレクト エナジーHD		ダイレクト エナジーHD		ディスクリット	Class D	
多チャンネル同時駆動能力			880 W (1 kHz, T.H.D. 1.0 %, 8 Ω, 11ch同時駆動時)		770 W (1 kHz, T.H.D. 1.0 %, 8 Ω, 9ch同時駆動時)		760 W (1 kHz, T.H.D. 1.0 %, 8 Ω, 9ch同時駆動時)		560 W (1 kHz, T.H.D. 1.0 %, 8 Ω, 7ch同時駆動時)		—	—	
定格出力・最大出力・ 入出力端子	定格出力 (1 kHz, T.H.D. 1.0 %, 2ch駆動時)	フロント	255 W+255 W (4 Ω)	200 W+200 W (6 Ω)	255 W+255 W (4 Ω)	200 W+200 W (6 Ω)	220 W+220 W (4 Ω)	175 W+175 W (6 Ω)	200 W+200 W (4 Ω)	150 W+150 W (6 Ω)	80 W/ch	80 W/ch	
		センター	255 W (4 Ω)	200 W (6 Ω)	255 W (4 Ω)	200 W (6 Ω)	220 W (4 Ω)	175 W (6 Ω)	200 W (4 Ω)	150 W (6 Ω)	80 W	80 W	
		サラウンド	255 W+255 W (4 Ω)	200 W+200 W (6 Ω)	255 W+255 W (4 Ω)	200 W+200 W (6 Ω)	220 W+220 W (4 Ω)	175 W+175 W (6 Ω)	200 W+200 W (4 Ω)	150 W+150 W (6 Ω)	80 W/ch	80 W/ch	
		サラウンドバック	255 W+255 W (4 Ω)	200 W+200 W (6 Ω)	255 W+255 W (4 Ω) (またはハイト2)	200 W+200 W (6 Ω) (またはハイト2)	220 W+220 W (4 Ω) (またはハイト2)	175 W+175 W (6 Ω) (またはハイト2)	200 W+200 W (4 Ω) (またはハイト)	150 W+150 W (6 Ω) (またはハイト)	—	—	
		ハイト1	255 W+255 W (4 Ω)	200 W+200 W (6 Ω)	255 W+255 W (4 Ω)	200 W+200 W (6 Ω)	220 W+220 W (4 Ω)	175 W+175 W (6 Ω)	—	—	—	—	
		ハイト2	255 W+255 W (4 Ω)	200 W+200 W (6 Ω)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	実用最大出力 (JEITA, 4 Ω, 1 kHz, T.H.D. 10 %, 1ch駆動時)	フロント	340 W/ch		340 W/ch		320 W/ch		300 W/ch		160 W/ch	80 W/ch	
		センター	340 W		340 W		320 W		300 W		160 W	80 W	
		サラウンド	340 W/ch		340 W/ch		320 W/ch		300 W		160 W/ch	80 W/ch	
		サラウンドバック	340 W/ch		340 W/ch (またはハイト2)		320 W/ch (またはハイト2)		300 W/ch (またはハイト)		—	—	
		ハイト1	340 W/ch		340 W/ch		320 W/ch		—		—	—	
		ハイト2	340 W/ch		—		—		—		—	—	—
	音声入力 (PHONO含む)		7系統 (1系統PHONO MM)		7系統 (1系統PHONO MM)		7系統 (1系統PHONO MM)		5系統 (1系統PHONO MM)		3系統 (フロントミニ1系統)	3系統 (1系統PHONO MM)	
	映像入力		コンポーネント2/コンボジット2		コンポーネント2/コンボジット2		コンポーネント2/コンボジット2		コンポーネント2/コンボジット2		コンボジット2	—	
	デジタル音声入力		光3/同軸2		光3/同軸2		光3/同軸2		光2/同軸1		光1/同軸1	光1/同軸1	
	映像出力端子		コンポーネント1		コンポーネント1		コンポーネント1		—		—	—	
	オーディオ・プリアウト		11.2ch		11.2ch		11.2ch		0.2ch (サブウーファープリアウト)		0.1ch (サブウーファープリアウト)	0.1ch (サブウーファープリアウト)	
	バイアンプ対応		○		○		○		○		—	—	
	アンテナ入力端子 (FM/AM)		○		○		○		○		○	○ (FMのみ, AMは非対応)	
	スピーカー端子数		11		11		11		9		5	6	
	HDMI端子		8入力 (フロント1)/2出力 (うちHDCP 2.2対応5入力/2出力)		8入力 (フロント1)/2出力 (うちHDCP 2.2対応5入力/2出力)		8入力 (フロント1)/2出力 (うちHDCP 2.2対応5入力/2出力)		7入力 (フロント1)/2出力 (すべてHDCP 2.2対応)		4入力/1出力 (すべてHDCP 2.2対応)	4入力/1出力 (すべてHDCP 2.2対応)	
	4K映像信号対応		○ (4K/60p 4:4:4対応/アップスケーリング, 4Kパススルー)		○ (4K/60p 4:4:4対応/アップスケーリング, 4Kパススルー)		○ (4K/60p 4:4:4対応/アップスケーリング, 4Kパススルー)		○ (4K/60p 4:4:4対応/アップスケーリング, 4Kパススルー)		○ (4K/60p 4:4:4対応/アップスケーリング, 4Kパススルー)	○ (4K/60p 4:4:4対応/アップスケーリング, 4Kパススルー)	
	フロントUSB入力端子		TypeA Ver2.0 High Speed		TypeA Ver2.0 High Speed		TypeA Ver2.0 High Speed		TypeA Ver2.0 High Speed		TypeA Ver2.0 High Speed	TypeA Ver2.0 High Speed	
	LAN端子 (10BASE-T/100BASE-TX)		○		○		○		○		○	○	
マルチゾーン対応	音声出力端子	2系統 (ZONE2/ZONE3)		2系統 (ZONE2/ZONE3)		2系統 (ZONE2/ZONE3)		1系統 (ZONE2)		—	—		
	映像出力端子	HDMI		HDMI		HDMI		HDMI		—	—		
コントロール用端子	IR端子	2入力/1出力		2入力/1出力		2入力/1出力		1入力/1出力		—	—		
	12Vトリガー	2出力		2出力		2出力		2出力		—	—		
RS-232C		○		○		○		○		—	—		
サラウンド	ドルビー	ドルビーアトモス, ドルビーTrueHD、ドルビーデジタルプラス, ドルビーサラウンド										ドルビーTrueHD, ドルビーデジタルプラス (ドルビーアトモス3.1.2ch, ドルビーサラウンドは ファームウェアによる後日アップデート対応)	ドルビーTrueHD, ドルビーデジタルプラス (ドルビーアトモス3.1.2ch, ドルビーサラウンドは ファームウェアによる後日アップデート対応)
	DTS	DTS:X, DTS Neural:X, DTS-HD マスターオーディオ、DTS-HD ハイレゾリューションオーディオ, DTS EXPRESS (プライマリーのみ対応)、DTS ES, DTS 96/24										DTS-HD マスターオーディオ, DTS-HD ハイレゾリューションオーディオ、 DTS EXPRESS (プライマリーのみ対応)、 DTS 96/24, DTS Neo6, DTS (DTS:X, DTS Neural:Xは ファームウェアによる後日アップデート対応)	
	MPEG-2 AAC	○		○		○		○		○		○	
電源部・その他	電源電圧	AC100 V-50 Hz/60 Hz		AC100 V-50 Hz/60 Hz		AC100 V-50 Hz/60 Hz		AC100 V-50 Hz/60 Hz		AC100 V-50 Hz/60 Hz		AC100 V-50 Hz/60 Hz	
	消費電力 (電気用品安全法)	340 W		320 W		310 W		250 W		300 W		60 W	
	待機時消費電力	0.15 W (スタンバイ時)、2.5 W (ネットワークスタンバイON時)		0.15 W (スタンバイ時)、2.5 W (ネットワークスタンバイON時)		0.15 W (スタンバイ時)、2.5 W (ネットワークスタンバイON時)		0.1 W (スタンバイ時)、2 W (ネットワークスタンバイON時)		0.1 W (スタンバイ時)、2.6 W (ネットワークスタンバイON時)		0.2 W (スタンバイ時)、2 W (ネットワークスタンバイON時)	
	外形寸法	435 mm (W) × 185 mm (H) × 441 mm (D)		435 mm (W) × 185 mm (H) × 441 mm (D)		435 mm (W) × 185 mm (H) × 441 mm (D)		435 mm (W) × 185 mm (H) × 395 mm (D)		435 mm (W) × 173 mm (H) × 320.5 mm (D)		435 mm (W) × 70 mm (H) × 325 mm (D)	
高音質技術	質量	18.2 kg		18.0 kg		15.4 kg		12.1 kg		8.6 kg		4 kg	
	AUDIO SCALER	○		○		○		—		—		—	
	MCACC PRO	○		○		○		—		—		—	
	MCACC	—		—		—		○		○		○	
	Reflex Optimizer	○		○		○		○		○		○ (後日アップデート対応)	
	サラウンドエンハンサー	—		—		—		—		○ (後日アップデート対応)		○ (後日アップデート対応)	
高画質技術	低ジッター対応	PQFA/PQLSビットストリーム*		PQFA/PQLSビットストリーム*		PQFA/PQLSビットストリーム*		—		—		—	
	ビデオコンバーター	○ (HDMI出力対応)		○ (HDMI出力対応)		○ (HDMI出力対応)		○ (HDMI出力対応)		○ (HDMI出力対応)		—	
	I/P変換	○		○		○		○		○		—	
	ビデオスケーラー	○ (4K/60p対応アップスケーラー)		○ (4K/60p対応アップスケーラー)		○ (4K/60p対応アップスケーラー)		○ (4K/60p対応アップスケーラー)		○ (4K/60p対応アップスケーラー)		○ (4K/60p対応アップスケーラー)	
快適機能	スーパーレゾリューション	○		○		○		○		○		○	
	AirPlay	○		○		○		○		○		○	
	Cronecast搭載	○ (アップデート対応)		○ (アップデート対応)		○ (アップデート対応)		○		○ (アップデート対応)		○ (アップデート対応)	
	DTS Play-Fi搭載	○ (後日アップデート対応)		○ (後日アップデート対応)		○ (後日アップデート対応)		○ (後日アップデート対応)		○ (後日アップデート対応)		○ (後日アップデート対応)	
	ネットワーク対応 (オーディオ)	○		○		○		○		○		○	
	DSD入力再生	ネットワーク (有線)	○ (ダイレクト: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz) (PCM変換: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz)		○ (ダイレクト: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz) (PCM変換: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz)		○ (ダイレクト: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz) (PCM変換: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz)		○ (ダイレクト: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz) (PCM変換: 5.6 MHz/2.8 MHz)		○ (PCM変換: 5.6 MHz/2.8 MHz)		○ (PCM変換: 5.6 MHz/2.8 MHz)
		USBメモリー	○ (ダイレクト: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz) (PCM変換: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz)		○ (ダイレクト: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz) (PCM変換: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz)		○ (ダイレクト: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz) (PCM変換: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz)		○ (ダイレクト: 11.2 MHz/5.6 MHz/2.8 MHz) (PCM変換: 5.6 MHz/2.8 MHz)		○ (PCM変換: 5.6 MHz/2.8 MHz)		○ (PCM変換: 5.6 MHz/2.8 MHz)
	インターネットラジオ	○ (TuneIn/radiko)		○ (TuneIn/radiko)		○ (TuneIn/radiko)		○ (TuneIn/radiko)		○ (TuneIn/radiko)		○ (TuneIn/radiko)	
	Spotify	○ (アップデート対応)		○ (アップデート対応)		○ (アップデート対応)		○		○		○ (アップデート対応)	
	リスニングモード	○ 13モード (Action, Advanced Game, Classical, Drama, Entertainment Show, Extended Mono, Extended Stereo, Front Stage Surround, Mono, Rock/Pop, Sports, Stereo, Unplugged)											
	シアターフィルター	○		○		○		○		○		○	
	ダイナミックレンジコンプレッション (DRC)	○		○		○		○		○		○	
	アドバンスドサウンドレトリバー	○		○		○		○		○		○	
	HDR10 (パススルー) 対応	○		○		○		○		○		○	
	Dolby Vision (パススルー) 対応	—		—		—		○		○		—	
	HLG (パススルー) 対応	—		—		—		○		○		—	
	BT 2020/パススルー対応	○		○		○		○		○		○	
	Bluetooth® 無線技術	○		○		○		○		○		○	
無線LAN	○ (5 GHz/2.4 GHzデュアルバンド)		○ (5 GHz/2.4 GHzデュアルバンド)		○ (5 GHz/2.4 GHzデュアルバンド)		○ (5 GHz/2.4 GHzデュアルバンド)		○ (5 GHz/2.4 GHzデュアルバンド)		○ (5 GHz/2.4 GHzデュアルバンド)		
iControlAV5対応	○		○		○		—		—		—		
Pioneer Remote App対応	○		○		○		○		○		○		
HDMI CEC	○		○		○		○		○		○		
HDMIスタンバイスルー	○		○		○		○		○		○		
HDMIスタンバイスイッチング	○		○		○		○		○		○		